窓の杜連動

人気オンラインソフト100+

DOS/V POWER REPORT編集部　編

窓の杜連動
人気オンラインソフト 100+



INDEX

システム	2
圧縮・展開	15
ビジネス・文書	18
インターネット	27
マルチメディア	34

DOS/V POWER REPORT編集部　編

システム

PC内の不要なデータを手軽に削除できる システムクリーナーソフト

アクセス ランキング **1位**

CCleaner
v5.25.5902

開発元 Piriform Ltd.
URL http://www.piriform.com/

PC内の不要なデータを手軽に削除できるシステムクリーナーソフト。不要なレジストリ項目や各種Webブラウザの一時ファイル・クッキー・拡張機能などを管理・削除できる。また、「Adobe Reader」や「GIMP」、「Office」などの各種アプリの不要ファイルも削除可能。さらに、アプリのアンインストールや、スタートアップに登録されているアプリの管理機能なども備える。



システム

簡単操作の Discイメージ化ツール

アクセス ランキング **2位**

DAEMON Tools Lite
v5.0.1.0406

開発元 Disc Soft Ltd.
URL http://www.daemon-tools.cc/jpn/home

定番の仮想CD/DVD/BDドライブ作成ソフト。Windows 10を正式サポートしているのも特徴。本ソフトで作成した仮想Discイメージファイルだけでなく、「Virtual PC」などで利用されているVHD形式や、「VMware」などで利用されているVMDK形式、「TrueCrypt」で利用されているイメージファイルのマウントも可能。個人および非商用に限り無償で利用可能。



システム

S.M.A.R.T.情報を読み取り HDDの動作状況や健康状態をチェック

アクセスランキング 3位

CrystalDiskInfo
v7.0.4

開発元 ひよひよ
URL http://crystalmark.info/



ローカル接続のSSD/HDDを監視できるソフト。ドライブの型番や容量、バッファサイズといった基本情報に加え、電源投入回数や使用時間、温度といったS.M.A.R.T.情報を一覧で確認可能。とくに、"正常" "注意" "異常" の3段階で評価した健康状態と、現在の温度が大きな文字で別途表示されるので、ドライブ交換時期の参考になる。また、タスクトレイに常駐させて、健康状態に変化があったときに警告をポップアップで表示させることもできる。一部のRAIDドライブやUSB/IEEE1394接続のドライブにも対応する。

システム

複数のパフォーマンス改善ツールをまとめた 統合PCメンテナンスソフト

Glary Utilities
v5.66.0.87

開発元 GlarySoft.com
URL http://www.glarysoft.com/



さまざまなパフォーマンス改善ツールを一つにまとめたPCの統合メンテナンスソフト。1クリックで不要なレジストリ項目やキャッシュファイル、Cookie情報などの検索・削除や、スパイウェア・アドウェアの駆除といったPCメンテナンス作業を行なえるほか、手動で細かいメンテナンスも可能。作業別に「スタートアップ管理」、「プロセスの管理」、「レジストリクリーナー」、「ファイルの完全削除」などのメニューが用意されている。なお、個人かつ非商用に限り無償で利用可能で、商用利用の場合は有償となる。

システム

ドライブやパーティションを丸ごとイメージ化してバックアップ

EaseUS Todo Backup
v10.0.0.0 (build 20161212)

開発元 EaseUS Software
URL http://jp.easeus.com/

指定したドライブやパーティション、フォルダ、ファイルをイメージ化できるバックアップソフト。ドライブ・パーティションなどをイメージ化してバックアップする“バックアップ”機能、バックアップイメージから復元する“リストア”機能、指定したドライブやパーティションを丸ごとコピーする“クローン”機能の三つを備える。また、バックアップメディアのサイズに合わせてファイルを分割したり、ブート可能な光学メディアを作成してシステムドライブを復元したりできる。



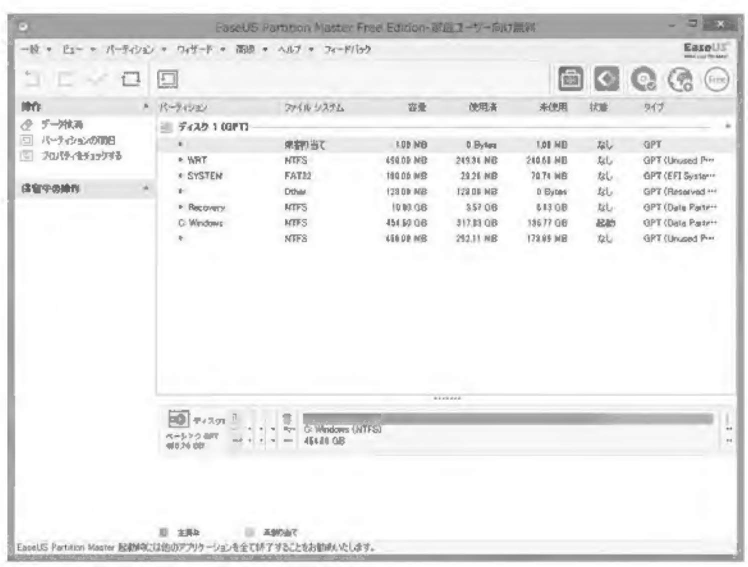
システム

GUIで操作できるパーティション編集ツール

EaseUS Partition Master
v11.9

開発元 EaseUS Software
URL http://jp.easeus.com/

ドライブ内のデータを破壊することなくパーティションの作成・削除・サイズの変更が可能なパーティション編集ツール。Windows上からGUIを用いて自在にパーティションを編集できるのが特徴で、光学メディアなどからブートしなくてもよい。また、再起動する必要があるが、OSがインストールされたシステムドライブのパーティションの編集も可能で、NTFS/FATでのフォーマットやドライブレターの割り当てにも対応。一部のハードウェアRAID環境でも動作すると言う。



システム

ダブルクリックで各種イメージファイルを簡単マウント

Virtual CloneDrive
v5.5.0.0

開発元 Elaborate Bytes AG
URL http://www.elby.ch/

ダブルクリック操作で各種のイメージファイルをマウントできる仮想CD/DVDドライブソフト。インストール時にISO/BIN/IMG/CCD/DVD/UDF形式のイメージファイルと関連付けることで、エクスプローラー上のイメージファイルをダブルクリックするだけで仮想ドライブへマウントできる。最大8台の仮想ドライブを同時に作成でき、オプションでPCを再起動してもマウントを保持できる。なお、“Clone”シリーズは（株）AHSが国内代理店となっているが、本ソフトに関するサポートは行なわれていないので注意。



システム

Windows 8/8.1/10のスタートメニューをWindows 7以前のものに変更できる

Classic Shell
v4.3.0

開発元 Ivo Beltchev
URL http://www.classicshell.net/

スタートメニューやエクスプローラーのカスタマイズソフト。Windows 8以降のWindows系OSにWindows 7以前に搭載されていたスタートボタンとスタートメニューを追加できる。Windows 8/8.1/10へ乗り換えてみたものの、スタートメニューの使い勝手が変わっていてうまくなじめないといったユーザーにお勧めのツールだ。スキンやデザインの変更も可能で、Windows XPそっくりのデザインにすることも。また、Windows XP以前に搭載されていたエクスプローラーの機能を再現する機能も備えている。



システム

任意のファイルを鍵にして ファイルを暗号化・復号

アタッシェケース
v3.1.1.2

開発元 ひばら みつひろ
URL https://hibara.org/



文字入力によるパスワードのほか、任意のファイルを解除キーとして利用可能なファイル・フォルダ暗号化ツール。解除キーにファイルを利用する場合は、暗号化されたファイルを本ソフトのアイコンにドラッグ＆ドロップした後、解除キーのファイルをドラッグ＆ドロップするだけでOK。常に同じファイルを解除キーとして用いるよう設定することも可能なため、メモリカードなどの外部メディアに復号用ファイルを保存しておけば、ハードウェアキーのような感覚で使うこともできる。

システム

CD/DVD/Blu-ray Discに対応した シンプルなライティングソフト

BurnAware
v9.7

開発元 Burnaware
URL http://www.burnaware.com/



CD/DVD/Blu-ray Discに対応したシンプルなライティングソフト。CD、DVD、Blu-ray Discに対応しており、音楽CDやDVD-Video、データディスク、ブートディスクが作成できる。ISOイメージの編集にも対応しており、ディスクからイメージを抽出したり、イメージをディスクへ書き込むことも可能。また、リードエラーをチェックするツールや、既存のディスクが正常に読み込めるかチェックする機能も備える。

システム

シンプルなユーザーインターフェースが魅力のライティングソフト

ISO Workshop
v7.2

開発元 Glorylogic
URL http://www.glorylogic.com/

非常に簡素な画面デザインが特徴の、光学メディア対応ライティングソフト。ディスクイメージからのファイルの抽出、ディスクからディスクイメージの作成（イメージバックアップ）、ディスクイメージのフォーマット変換、ディスクイメージからのディスク作成、PC上のファイルやフォルダからISOイメージを作成という五つの機能を備える。ホーム画面から上記の5アクションの一つを選択して作業を進める仕組。英語表記だがインターフェースや操作手順はシンプルで、初心者でも迷わず利用できるだろう。



システム

ストレージのデータ転送速度を測定する定番のベンチマークソフト

CrystalDiskMark
v5.2.0

開発元 ひよひよ
URL http://crystalmark.info/

ストレージのデータ転送速度を測定する定番のベンチマーク。ローカルおよびネットワーク上のSSD/HDD、USBメモリ、メモリカード、RAMディスクなど、ドライブとして認識されているストレージのデータ転送速度を測定可能。ベンチマーク内容は、シーケンシャルリード・ライト、512KBブロックおよび4KBブロックのランダムリード・ライト。データ転送速度の実測値を出力するので、測定結果を分析しやすい。1回のベンチマークで実行する測定回数や、ファイルサイズは数種類から選択することができる。



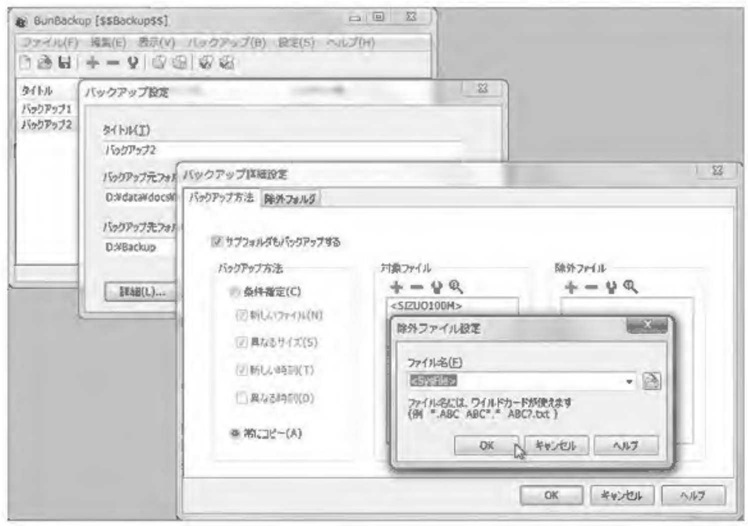
システム

事前に作成したファイル情報をもとに複数フォルダを高速バックアップ

BunBackup
v5.0

開発元 Nagatsuki
URL http://nagatsuki.la.coocan.jp/

事前に作成しておいたファイル情報をもとに、複数フォルダの内容のバックアップを高速に行なうバックアップツール。1回目のバックアップ時にファイル情報をキャッシュとして保存し、2回目以降のバックアップを高速に行なえる。2回目以降のバックアップを高速に行なうには、［設定］メニューの［機能選択］で“高速ファイルチェック”の欄にチェックを入れておけばよい。このほかにも、指定した時刻や時間間隔でフォルダを自動でバックアップしたり、世代管理をしたりするような設定も可能だ。



システム

ごみ箱から削除したファイルを復元

DataRecovery
v2.4.7.1

開発元 トキワ個別教育研究所
URL http://tokiwa.qee.jp/

SSD/HDD、USBメモリなどから削除してしまったファイルを復元できるソフト。ごみ箱を空にしてしまった場合など、間違って削除したファイルを簡単操作で復元することが可能。復元対象はファイル名を直接指定するほか、フォルダ単位での復元にも対応。対応するファイルシステムはNTFSとFAT12/16/32。なお、削除時と同じドライブ上に復元してしまうと、ディスク上のデータが上書きされ、ファイルを正しく復元できないことがある。復元操作は注意して行なおう。

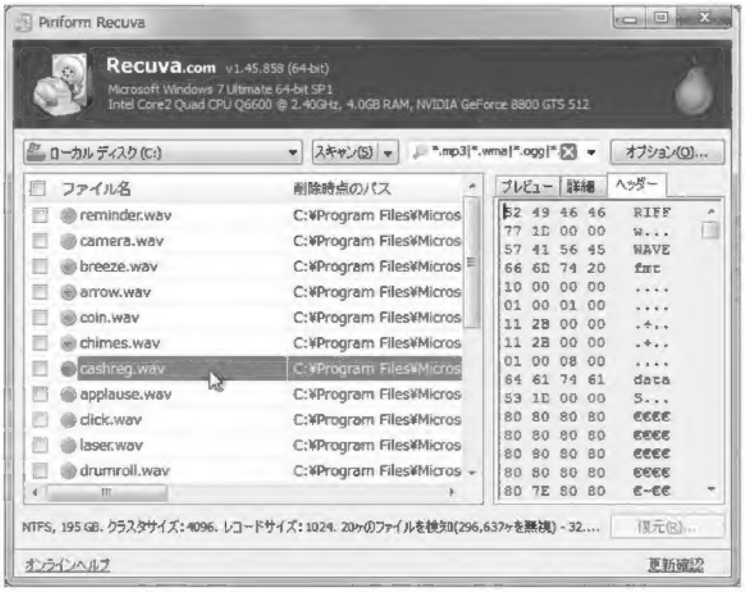


システム

誤って削除してしまったファイルを復元できる

Recuva
v1.53.1087

開発元 Piriform Ltd.
URL https://www.piriform.com/



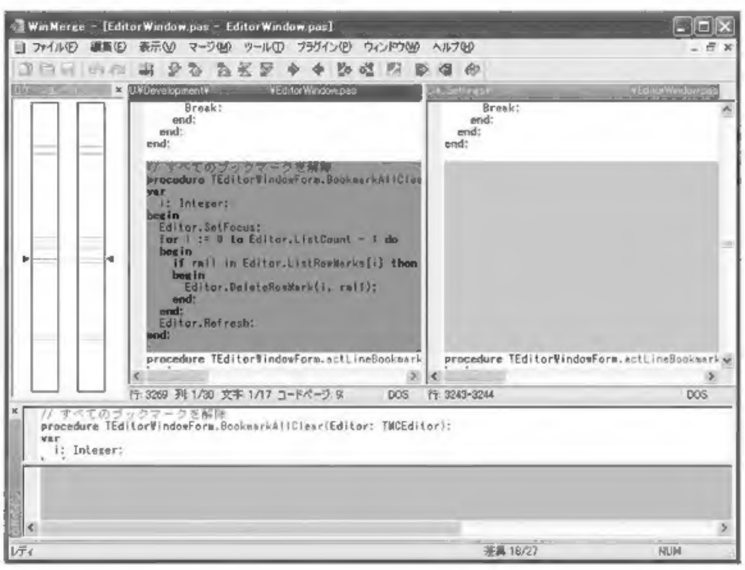
高速に動作するファイル復元ソフト。内蔵SSD/HDDはもちろん、USBメモリなどの外部メディアから削除してしまったファイルの復元にも対応する。使い方は簡単で、スキャンしたいドライブを選択した後に[スキャン]ボタンをクリック。スキャン終了後、復元できる可能性があるファイルの一覧が表示されるので、復元したいファイルを選択して［選択ファイルを復元］ボタンをクリックするだけだ。また、発見されたファイルを米国国防総省や米国国家安全保障局（NSA）が定めた方式で安全に削除する機能も備えている。

システム

二つのテキストファイルの相違行を比較して色分け表示・マージ

WinMerge
v2.14.0+-jp-121

開発元 Takashi Sawanaka、Thingamahoochie Software
URL http://www.geocities.co.jp/SiliconValley-SanJose/8165/



二つのファイルやフォルダを比較して相違点を色分け表示できるプログラマ向けの開発支援ソフト。各相違点を個別に確認するには、メニューやツールボタンから［次の差異］や［前の差異］をクリックすれば、該当行へ移動できる。また色分けでは、内容の違う箇所や削除された箇所がそれぞれ別の色で表示されるため、差異の詳細を一目で把握しやすい。さらに、比較した二つのファイルを結合できる“マージ”機能も備える。ファイル内の選択範囲またはすべての内容を、左画面と右画面で相互にコピーすることも可能。

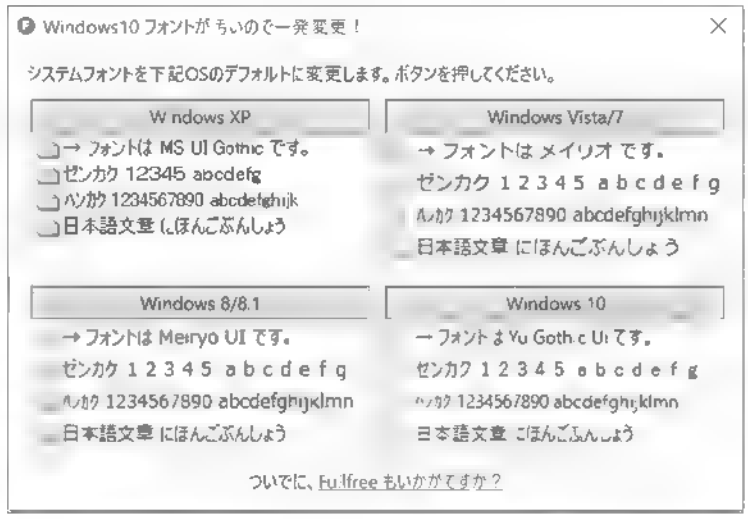
システム

Windows 10のシステムフォントを Windows XP/7/8時代のフォントに簡単変更

Windows10 フォントが汚いので一発変更! v1.0.0.0

開発元 (株)フリースタイル
URL http://www.vector.co.jp/soft/winnt/util/se511460.html

Windowsのシステムフォントを簡単に変更できるツール。Windows 10では、ウィンドウのタイトルバーやメニューの文字などに使われているシステムフォントに「Yu Gothic UI」を採用しているが、本ツールを用いれば、ワンクリックで手軽に以前のWindowsに準拠したのものに変更できる。テンプレートにはWindows XP、Windows Vista/7、Windows 8/8.1、Windows 10の4種類があり、もとのフォントに戻すのも簡単。



システム

HDDを高速に最適化できるデフラグソフト

Auslogics Disk Defrag v7.1.1.0

開発元 Auslogics Software Pty Ltd
URL http://www.auslogics.com/

断片化したHDDを高速かつ手軽に最適化できるデフラグソフト。Windows標準のデフラグツールに比べて最適化の効果は若干低いようだが、大容量HDDでも高速に最適化できるのが特長。デフラグを実行するには、メイン画面のドライブリストから最適化したいディスクにチェックを入れ、[Defrag] ボタンを押すだけ。その際、複数のドライブを選択してしておけば、デフラグ作業を一括で行なうことも可能だ。また実行前後の断片化率や、最適化率、経過時間といった詳細情報をHTML形式で出力することもできる。



システム

ハイエンドPCからタブレットPCまで利用できる 定番3Dベンチマークソフト

3DMark
v2.2.3509

開発元 Futuremark Corporation
URL http://www.futuremark.com/

定番の3Dグラフィックス用ベンチマークソフト。DirectX 9/10/11/12に対応したベンチマークの実行のほか、デモモードも用意されている。ベンチマークはDirectX 9/10/11/12それぞれに対応した八つのテストがあり、無償で使用可能な“Basic Edition”ではそのうち六つのテストを利用できる。有償の“Advanced Edition”（29.99ドル）では全テストの解放や設定のカスタマイズ、“Professional Edition”（1,495ドル）ではコマンドラインによる自動化や商用利用も可能となる。



システム

指定したドライブやパーティションを 丸ごとバックアップ

AOMEI Backupper
v4.0.1

開発元 AOMEI Technology Co., Ltd.
URL http://www.backup-utility.com/jp/

指定したドライブやパーティションを丸ごとバックアップできるソフト。イメージバックアップのほか、ドライブやパーティションの内容をそのままコピーしたクローンを作成することも可能。システムドライブをOSが起動したままバックアップすることもできる。また、Windowsが起動していない状態でバックアップやリストアを行なうために、Windows PEベースのブータブルCDを作成する機能も備えている。イメージファイルを仮想ドライブとしてマウントし、中身のファイルへアクセスすることも可能。



システム

インデックス作成が高速な ローカルファイル検索ソフト

Everything
v1.3.4.686

開発元 David Carpenter
URL http://www.voidtools.com/

あらかじめPCに接続された全ドライブのインデックスを作成することで、ローカルに保存されたファイルを高速に検索できるソフト。検索はインクリメンタルサーチに対応しているほか、AND/OR検索やワイルドカード、正規表現を使った検索など、シンプルながら多彩な検索を行なえる。なお、対応するのはNTFSでフォーマットされたドライブのみだが、"ETPサーバー" 機能を利用すれば、双方のPCで本ソフトを起動させておくことで、ネットワーク上のPC内にあるファイルを検索するといった使い方も可能。



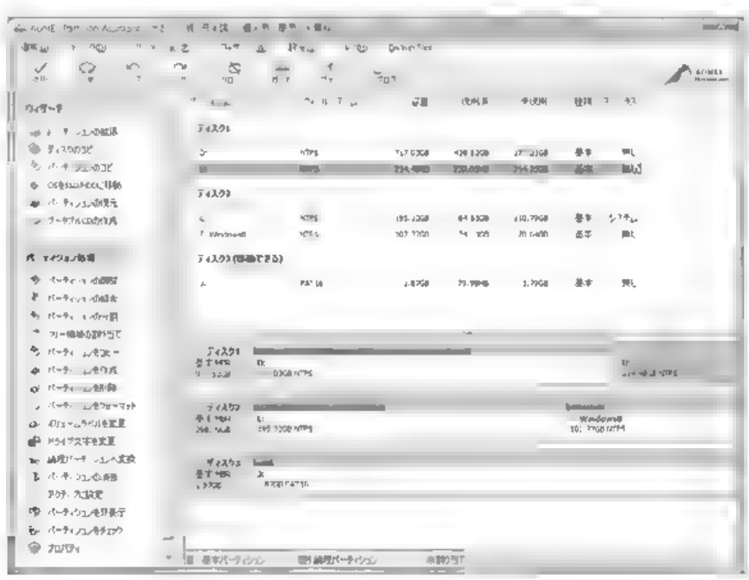
システム

OSを起動したままで操作が可能な 高機能パーティション編集ツール

AOMEI Partition Assistant
v6.0

開発元 AOMEI Technology Co., Ltd.
URL http://www.disk-partition.com/

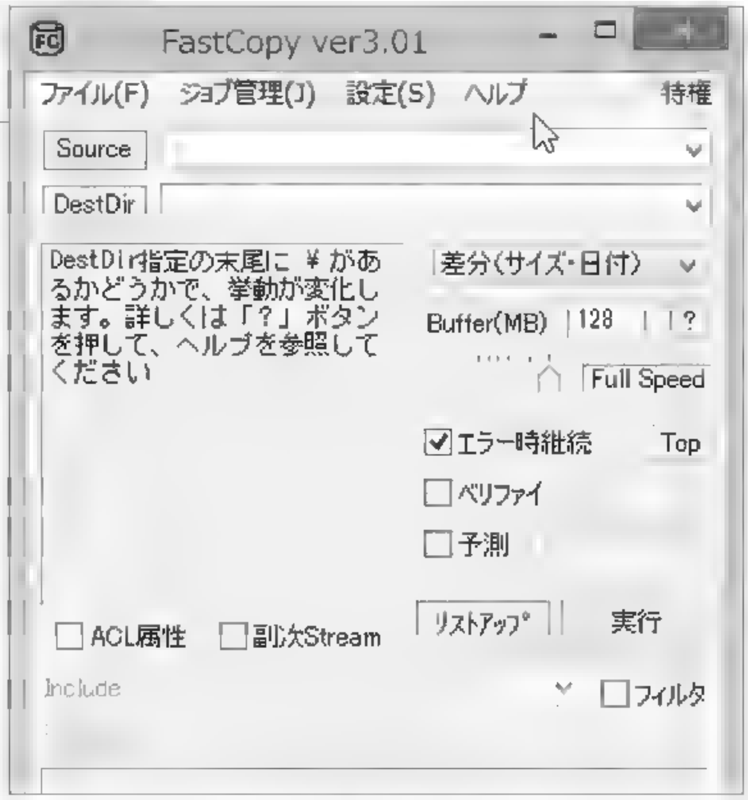
高機能なパーティション編集ソフト。パーティションの拡張・分割・結合に加え、ドライブやパーティションのコピー・削除・復元もできるほか、OSを別のドライブへ移動したり、マスターブートレコード（MBR）のリビルドなども可能。また、多くの操作はOSが起動した状態で行なえるほか、ブータブルCDを使った操作も行なえる。CDの作成にはMicrosoftが公開している「Windows 自動インストール キット」(AIK) が必要だが、インストールされていない場合は本ソフトからダウンロードページを表示できる。



システム

FastCopy
v3.26

開発元 白水啓章
URL http://ipmsg.org/private/



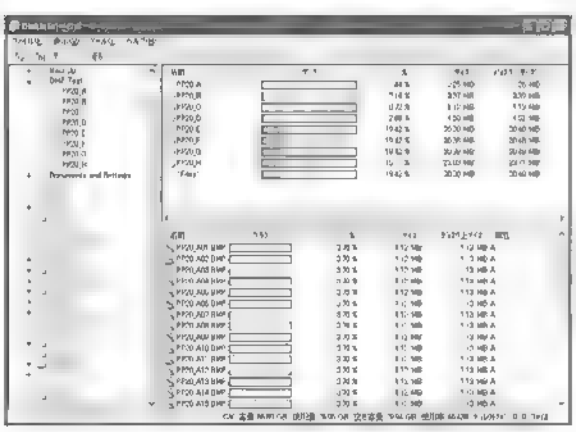
デバイスの限界に近いパフォーマンスを発揮することを目的に開発された、定番のファイルコピー・削除ツール。大容量バッファを利用して複数のファイルを一気に読み出し・書き込む仕組みで、Windowsのキャッシュを使用しないため実行中もほかアプリケーションの処理が重くなりにくいのも特長。ファイルコピー時の上書き処理を選択でき、上書きの無効や、コピー元ファイルの更新日時が新しいときのみ上書きするようにも設定可能。さらに、コピー先のフォルダとコピー元のフォルダを完全に同期させることもできる。

システム

DiskInfo
v3.1.5.0

開発元 らくちん
URL http://www.rakuchinn.jp/

指定フォルダ内でのファイル・サブフォルダの占有率を棒グラフで表示するソフト。占有率は棒グラフだけでなく数値でも表示され、サブフォルダ内も同時にチェックすることが可能。

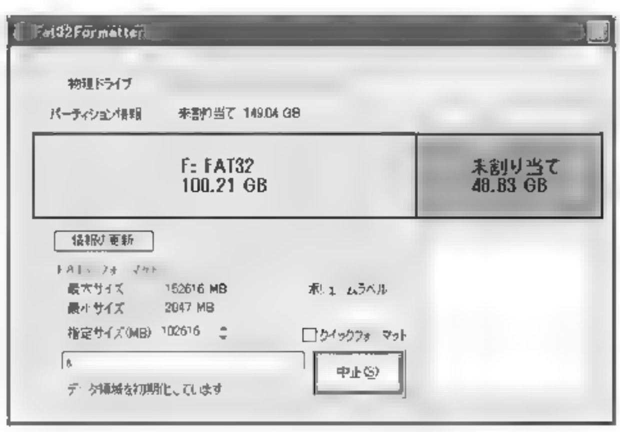


システム

Fat32Formatter
v1.1

開発元 トキワ個別教育研究所
URL http://tokiwa.qee.jp/

32GB以上のディスク領域をFAT32形式でフォーマットできるツール。Mac OSやLinuxなど、Windows以外のOSが混在する環境で、大容量の外付けHDDを使いまわしたい場合などに便利。



システム



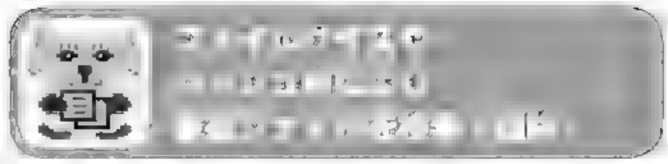
Driver Booster 4 Free
v4.1.0.389

開発元 IObit Information Technology
URL http://jp.iobit.com/

各種ドライバを一括してアップデートできる便利ツール。Windowsの復元ポイントが自動作成されるため、"システムの復元"機能を使ってもとの状態に戻すこともできる。



システム



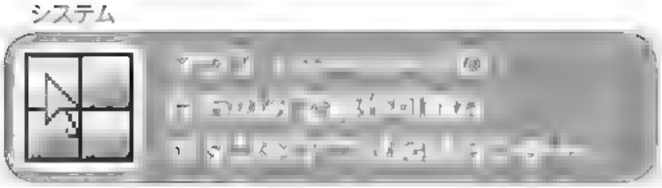
FileMany
v2.1.6.2

開発元 Shougo Suzaki
URL http://codepanic.itigo.jp/

複数フォルダの重複ファイルを検索して削除できるソフト。ファイルサイズやハッシュ値を比較して、指定したフォルダ内にある重複ファイルを検索し、一括して削除できる。



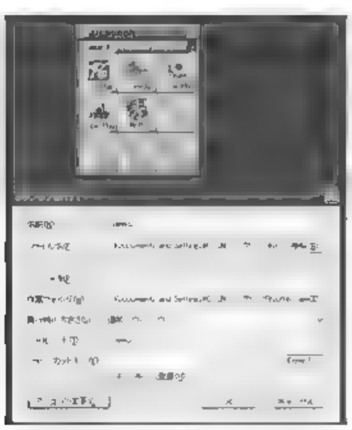
システム



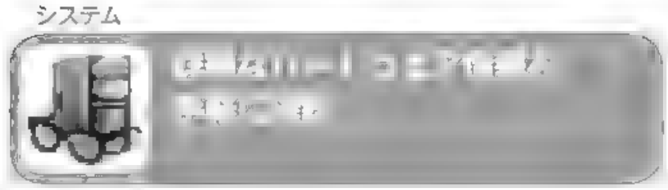
CLaunch
v3.27

開発元 ぴょんきち
URL http://hp.vector.co.jp/authors/VA018351/

シンプル操作のボタン形アプリ起動ランチャ。タスクトレイに常駐し、デスクトップの任意の位置をダブルクリックするか、右下の隅にマウスカーソルを移動すると起動する。



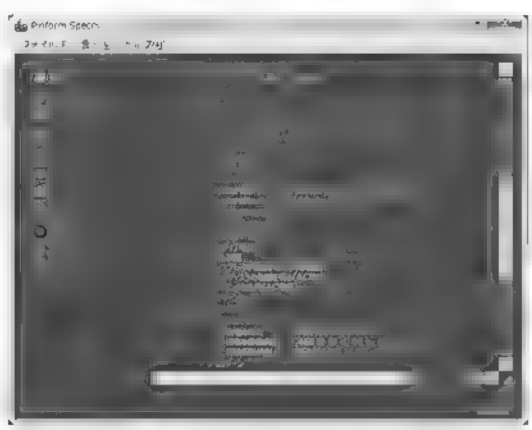
システム



Speccy
v1.30.730

開発元 Piriform Ltd.
URL http://www.piriform.com/

PCの詳細なハードウェア情報を確認できるツール。PCにインストールされているIE/Java/Windows PowerShellや.NET Frameworkのバージョンなども確認可能。



圧縮・展開

20種以上の圧縮形式に対応した DLL不要の圧縮・展開ソフト

アクセスランキング 1位

Lhaplus
v1.73

開発元 Schezo
URL http://www7a.biglobe.ne.jp/~schezo/



20種類以上のアーカイブ形式に対応したDLL不要の圧縮・展開ソフト。デスクトップ上のアイコンにアーカイブをドラッグ＆ドロップして圧縮・展開できるほか、右クリックメニューにファイルを圧縮・展開する機能を追加できる。圧縮・展開の処理速度は特別に速いということはないが、パスワードを付けてZIP形式で圧縮したり、展開時にフォルダなしのアーカイブの場合は自動的にフォルダを作成し、フォルダ付きの場合は二重にフォルダを作成しないようにするなど、処理の条件を細かくカスタマイズできる。

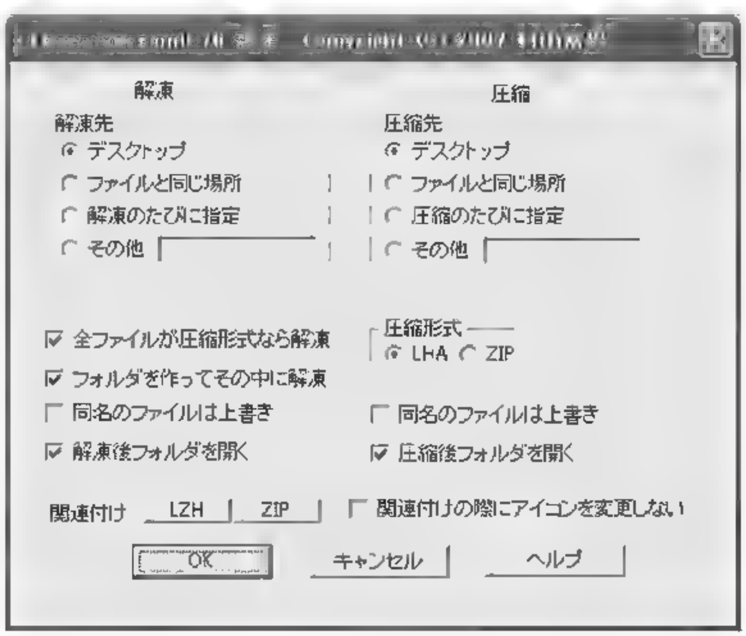
圧縮・展開

DLL不要の Lhasa風圧縮・展開ソフト

アクセスランキング 2位

+Lhaca
v0.76

開発元 村山富男
URL http://park8.wakwak.com/~app/Lhaca/



ドラッグ＆ドロップ操作でLZH/ZIP形式の圧縮・展開ができるLhasa風の圧縮・展開ソフト。デスクトップやエクスプローラーから「+Lhaca」のアイコンに圧縮ファイルをドラッグ＆ドロップすると展開を、圧縮ファイル以外のファイルをドラッグ＆ドロップすると圧縮を開始する。外部DLLが不要で「+Lhaca」をインストールするだけですぐに利用できる。

圧縮・展開

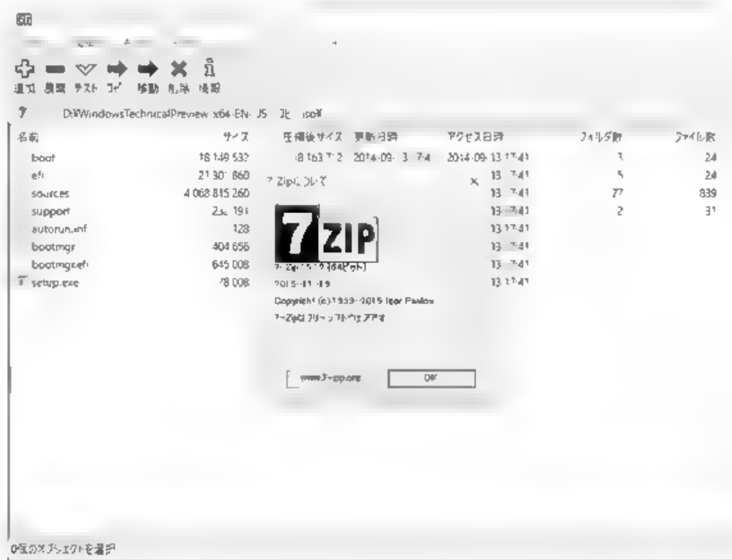
7z形式をはじめとする書庫ファイルを展開・圧縮するためのツール

アクセスランキング 3位

7-Zip
v16.04

開発元 Igor Pavlov
URL http://www.7-zip.org/

7z形式の書庫ファイルを圧縮・展開するためのツール。ZIP/GZIPなどの書庫ファイルの圧縮・展開も可能で、展開だけであればARJ/CAB/LZH/RARなど幅広い形式に対応する。さらに、ISO形式のイメージファイルやVHD形式の仮想ディスクイメージを展開する機能や、Linuxのファイルシステムとして使われているext2/3/4形式のイメージを抽出する機能も備える。そのほか、VMDK/VDI形式などの仮想ディスクイメージやRAR5書庫ファイルの抽出も可能だ。



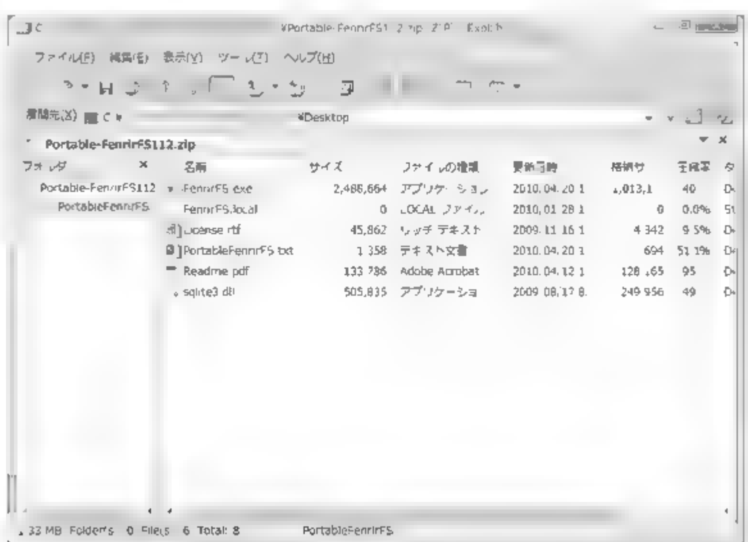
圧縮・展開

エクスプローラー型のファイル圧縮・展開ソフト

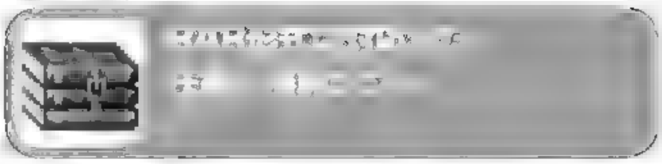
Explzh
v7.52

開発元 pon software
URL http://www.ponsoftware.com/

エクスプローラーの機能を拡張できる圧縮・展開ソフト。ウィンドウにドラッグ＆ドロップしてファイルを圧縮・展開できるだけでなく、エクスプローラーの右クリックメニューに追加される「書庫作成」や「即時解凍」というメニュー項目を使って簡単に圧縮・展開を行なえる。別途DLLファイルを用意することで、LHA/ZIP/CAB/TAR/ISH形式の圧縮・展開と、ARJ/GZ/BZ2/RAR形式の展開が可能。UUエンコード／MIMEエンコードされたテキストファイルを読めるようにデコードする機能も備えている。



圧縮・展開



WinRAR
v5.31

開発元 Alexander Roshal
URL http://www.winrarjapan.com/

RAR形式に対応する圧縮・展開ソフト。ZIP形式の圧縮・展開とLZH/ARJ/CABファイルの展開も可能。また、ほかのソフトでRAR形式の圧縮・展開に必要な「UNRAR.DLL」も付属する。



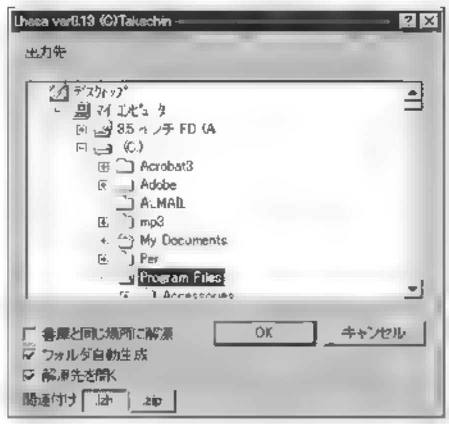
圧縮・展開



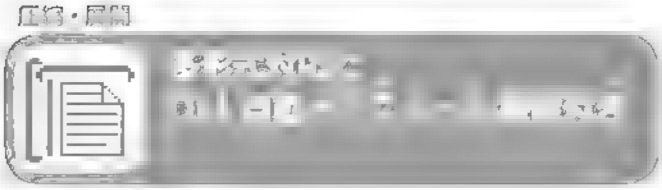
Lhasa
v0.20

開発元 竹村嘉人
URL http://www.digitalpad.co.jp/~takechin/

LZH/ZIP形式の圧縮ファイルに対応した一発展開ソフト。アイコンにドラッグ＆ドロップしたりダブルクリックするだけで素早く展開できる。



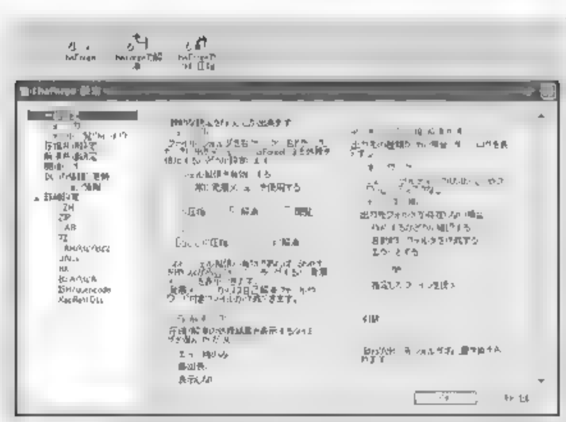
圧縮・展開



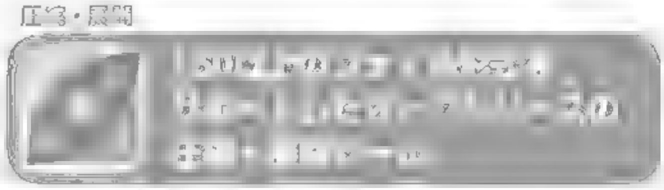
LhaForge
v1.6.5

開発元 Claybird
URL http://claybird.sakura.ne.jp/

ドラッグ＆ドロップや、右クリックメニューを利用して、手軽に展開や圧縮を行なえるソフト。29種類の形式のファイルの展開と、16種類の形式のファイルの圧縮が可能。



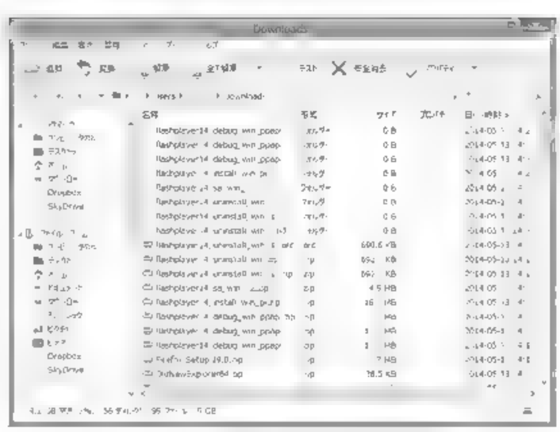
圧縮・展開



PeaZip
v6.2.0

開発元 PeaZip srl
URL http://www.peazip.org/

150種類以上のファイル形式をサポートしたオープンソースの圧縮・展開ソフト。書庫ファイルが壊れていないかテストする機能や、復元できないように削除する機能も搭載。



ビジネス・文書

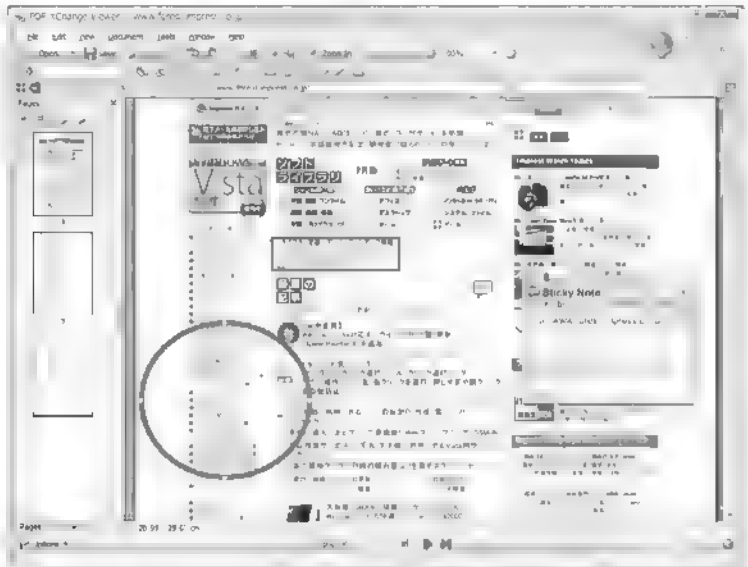
タブ切り換え型で軽快に動作する フリーのPDFビューア

アクセスランキング **1位**

PDF-XChange Viewer
v2.5 (Build 319.0)

開発元 Tracker Software Products Ltd.
URL http://www.tracker-software.com/

タブ切り換え型で軽快に動作するフリーのPDFビューア。閲覧中のPDF文書内へ、四角形や円の囲み線を描き込むことができ、プロパティ画面で線の色や太さを設定可能。また、任意の場所へ文字を入力したり注釈を埋め込む機能も備えている。これらを描き込んだPDFは、上書き・別名保存することが可能。さらに、PDF文書内の選択ページや文書全体を画像としてエクスポートする機能も備える。リボンインターフェースを備えた後継ソフト「PDF-XChange Editor」も公開されている。



ビジネス・文書

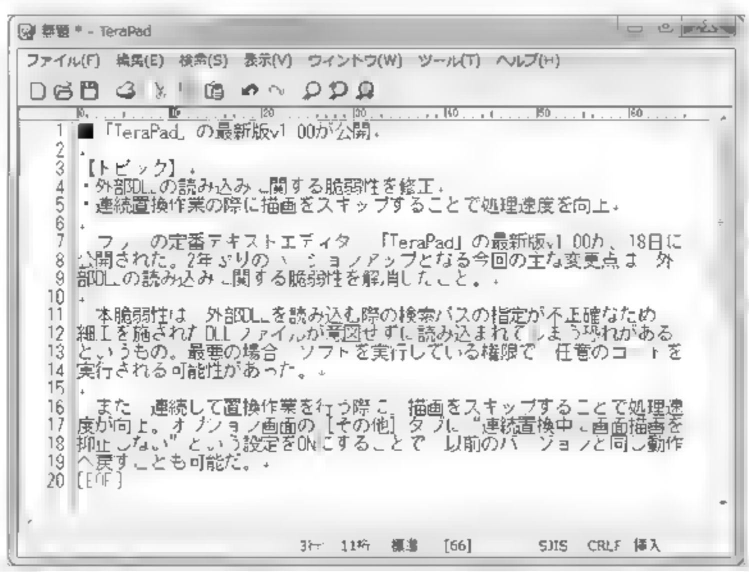
長文の作成にも威力を発揮する 高機能テキストエディタ

アクセスランキング **2位**

TeraPad
v1.09

開発元 寺尾 進
URL http://www5f.biglobe.ne.jp/~t-susumu/

軽快に動作するフリーのテキストエディタ。行番号やルーラーの表示、クリッカブルURL、アンドゥ・リドゥ機能など、Windows標準のメモ帳にはない多くの機能を備えている。「TeraPad」の起動時にIMEを自動的にONにする機能や、行頭・行末の禁則処理まで設定できる折り返し機能、最後の操作を取り消してもとの状態に戻せるアンドゥ機能は、主に文章を書きたいユーザーに役立つだろう。このほか、HTMLタグやPerl言語の色分け表示、矩形選択、ドラッグ＆ドロップ編集などの機能も備えている。



ビジネス・文書

「Microsoft Office」互換のオフィス統合環境

アクセスランキング **3位**

Apache OpenOffice
v4.1.3

開発元 The Apache Software Foundation
URL http://www.openoffice.org/

ワープロや表計算などを含むフリーのオフィス統合環境。オフィス統合環境の標準的ソフトと言える「Microsoft Office」と操作性やデータの互換性を持ち、「Word」や「Excel」などのファイルを読み書きできるのが特長。ワープロソフトの「Writer」、表計算ソフトの「Calc」、プレゼンソフトの「Impress」、ドローソフトの「Draw」、データベースソフトの「Base」、数式エディタの「Math」の六つのソフトで構成されている。



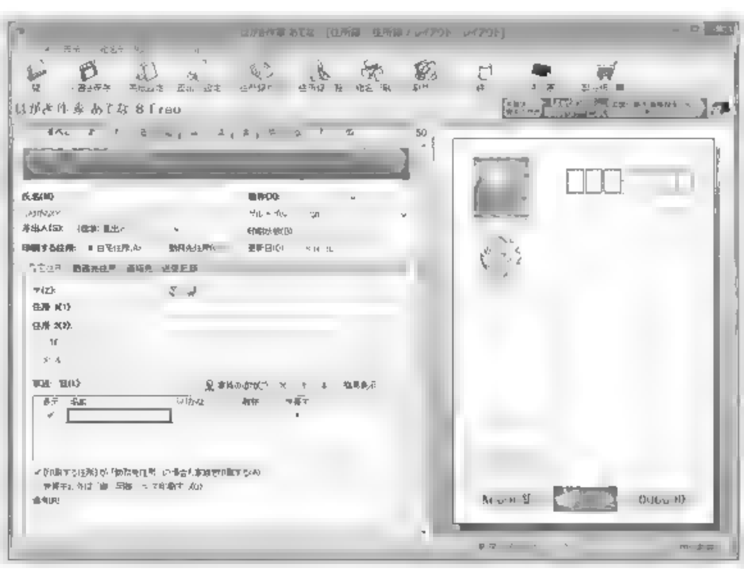
ビジネス・文書

レイアウトをリアルタイムにプレビューできる宛名印刷ソフト

はがき作家
v10.01

開発元 (株)ルートプロ
URL http://www.hagakisakka.jp/

入力した宛名のレイアウトをリアルタイムにプレビューできる宛名印刷ソフト。受取人の氏名や住所を入力すると、均等割り付けされると同時に文字数に合わせて自動的にフォントの大きさなどが決められ、リアルタイムにレイアウトを確認できる。郵便番号を入力すると住所まで自動入力されたり、逆に都道府県、市町村と順にプルダウンメニューで住所を選んでいくと郵便番号が自動入力される機能を持ち、住所と郵便番号をスムーズに入力できる。CSV形式のファイルのインポートや指定した宛名のみ印刷する機能も備える。

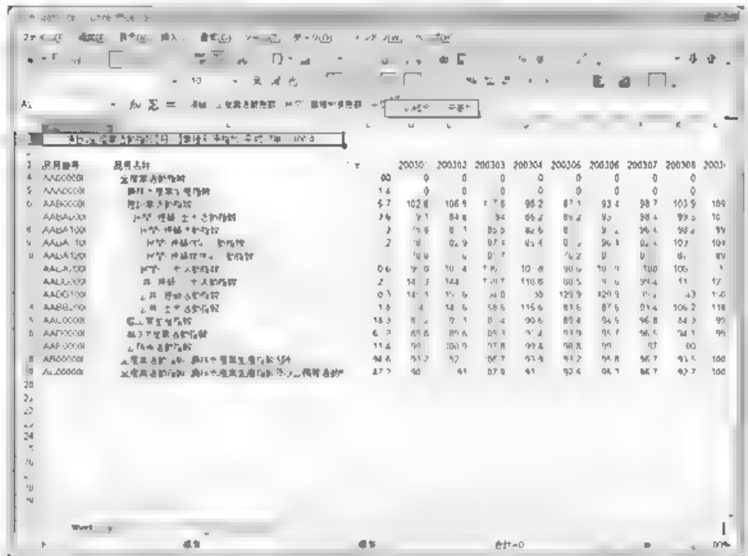


ビジネス・文書

「Microsoft Office」互換でオープンソースのオフィス統合環境

LibreOffice
v5.2.4

開発元 LibreOffice contributors and/or their affiliates
URL http://ja.libreoffice.org/



オープンソースのオフィス統合環境「Open Office.org」の派生ソフト。ワープロ、表計算、プレゼンテーション、データベース、ドロー、数式編集の六つのソフトが含まれ、「Microsoft Office」と操作性やデータの互換性を備える。「Microsoft Works」や「Lotus Word Pro」のドキュメントをインポートするためのフィルタを備えるほか、PDF文書のインポートなどの拡張機能が同梱されているのも特長。最新の機能を積極的に盛り込んだ“最新版”と、企業などでの利用が推奨されている“安定版”の2種類がある。

ビジネス・文書

仮想プリンタとして動作する国産の無償PDF作成ソフト

CubePDF
v1.0.0 RC8

開発元 (株)キューブ・ソフト
URL http://www.cube-soft.jp/



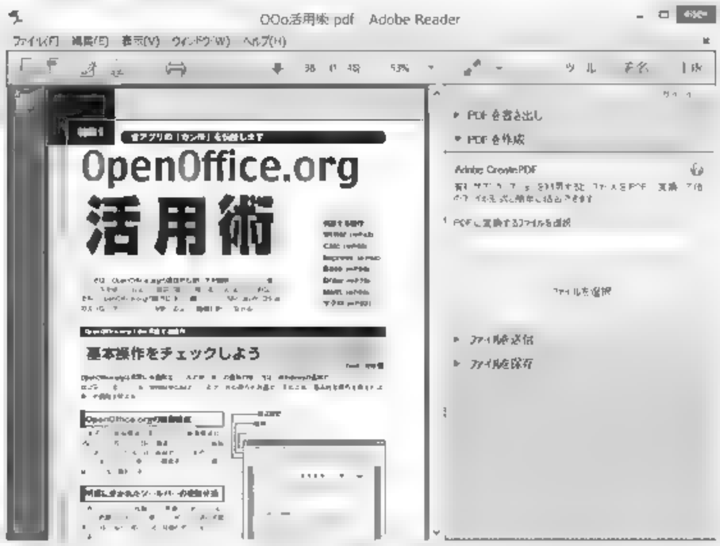
仮想プリンタとして動作し、PDFファイルをファイルとして作成できるソフト。フォントの埋め込みに対応しているのが特長で、特殊なフォントを使用した文書も意図した表示を保ってPDF化できる。PDFのセキュリティ設定にも対応しており、閲覧や印刷、テキストのコピーなども個別に制限可能。さらに、文書をJPEG/BMP/PNG/TIFF/PS/EPS画像に変換する機能も備え、JPEG/BMP/PNG/TIFFへ変換する際は解像度も指定できる。そのほか、変換時にPDF規格のバージョンも指定することが可能。

ビジネス・文書

Adobe純正の 多機能PDFファイルビューア

Adobe Reader
v2015.020.20039

開発元 Adobe Systems Incorporated
URL https://acrobat.adobe.com/jp/ja/products/pdf-reader.html



テキストと静止画像ベースの一般的なPDFファイルだけではなく、FlashムービーやMP3/WMF形式などが埋め込まれたPDFファイル、同社の「Photoshop Album」で作成したPDF形式のアルバムやスライドショー、電子カード、さらに電子書籍“eBook”の表示に対応するなど、多彩なファイル形式に対応したPDFビューア。Webブラウザでも動作し、使用中のPCの画面に合わせて自由に拡大・縮小することが可能。また、各ページをサムネイル表示させ、読みたいページに直接ジャンプする機能もある。

ビジネス・文書

フォント埋め込み機能を備えた PDF文書作成ソフト

PrimoPDF
v5.1.0.2

開発元 Nitro PDF Pty Ltd.and its licensor
URL http://www.primopdf.com/

Office文書やWebサイトなど印刷可能な各種ファイルをPDF文書として保存できるソフト。仮想プリンタとして動作する。作成したPDF文書はフォントを埋め込めるほか、文字列の範囲選択やコピー、キーワード検索にも対応する。また、既存のPDF文書に追記できる機能を備えている。追記するには、作成場所を指定するファイル選択ダイアログで任意の既存ファイルを選択し、オプション画面にある[Append]をチェックするだけ。追記せずに上書き保存したい場合は、[Overwrite]にチェックを入れればよい。



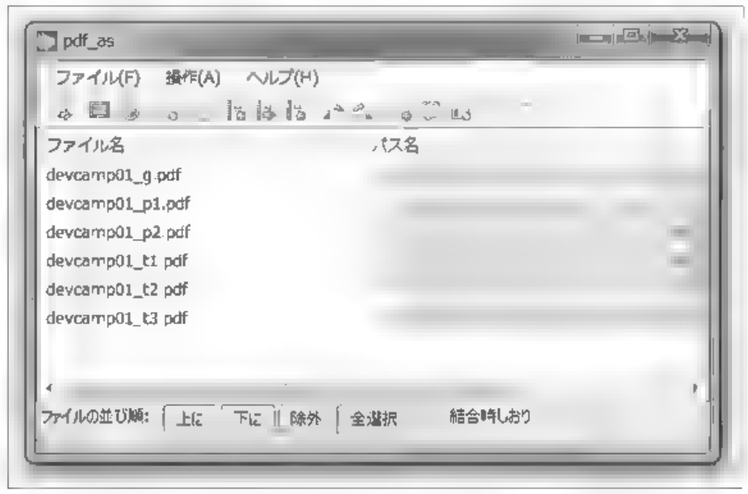
ビジネス・文書

結合・分割・抽出・削除などの機能を備える PDF加工ソフト

pdf_as
v1.30

開発元 うちじゅう
URL http://uchijyu.s601.xrea.com/

PDFファイルの結合、ページの分割・抽出・削除といった基本的な編集機能に加え、ヘッダ・フッターの設定やしおりを追加できるPDF編集ソフト。ヘッダ・フッターの設定では、任意の文字列やページ番号を左右または中央のいずれかの場所に付加できる。しおりの追加は、TXTまたはXML形式の設定ファイルを利用する。そのほか、複数の画像ファイルから一つのPDFファイルを作成する機能や、パスワードの設定や、印刷・文書の変更を許可といったセキュリティ設定機能も備える。



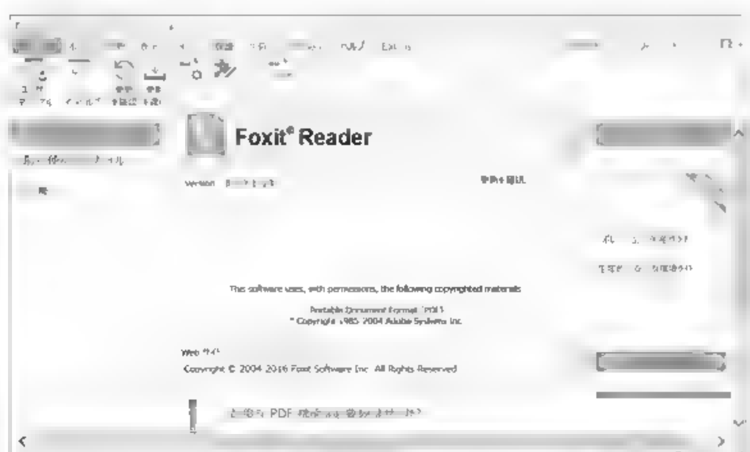
ビジネス・文書

独自エンジンで高速起動可能なフリーのPDFビューアの日本語版

Foxit Reader
v8.1.2.1123

開発元 Foxit Software Inc.
URL http://www.foxit.co.jp/

独自エンジンの搭載により高速で起動するフリーのPDFビューア。画面は2ペイン構成で、左ペインに文書の目次、目次で選択したページが右ペインに表示される。閲覧中は、ツールボタンでマウスカーソルの形を切り換えることができ、ページのスクロールや、文書内文字列の範囲選択などといったマウスドラッグ時の操作を変更可能。そのほか、文書内のフォームに文字列を入力して印刷したり、フォーム内容を入力したPDFを上書き・別名保存したりすることもできる。



ビジネス・文書

PDFのページ編集や セキュリティ設定などができるソフト

CubePDF Utility
v0.4.1β

開発元 (株)キューブ・ソフト
URL http://www.cube-soft.jp/

PDFの編集やセキュリティ設定などを行なえるツール。複数PDFファイルの結合や、PDFファイルをページごとに分割したり入れ換えたりすることが可能。ファイルの分割は1ページ単位で行えるほか、必要なページのみを1ファイルとして抽出することもできる。さらに、ページの向きを90°ずつ回転させることも可能。セキュリティの設定では、印刷や編集、フォーム入力などを個別に許可・禁止することが可能。



ビジネス・文書

評価も高い 定番のテキストエディタ

秀丸エディタ
v8.67

開発元 (有)サイトー企画
URL http://hide.maruo.co.jp/

定番のテキストエディタ。高速動作、多彩なカスタマイズ、高機能なマクロ言語などが特徴で、IMEの再変換機能対応、常駐秀丸のタスクトレイ表示、キー割り当てなど豊富な機能を持っている。正規表現による検索・置換やgrep検索が可能で、複数ファイルにまたがっての検索や、二つの秀丸ウィンドウを同時スクロール、内容比較なども便利。HTMLタグなどのカラー表示、URLやメールアドレスのクリッカブルリンクにも対応し、ファイル形式ごとにカラー表示や改行桁数などの設定を保存することができる。

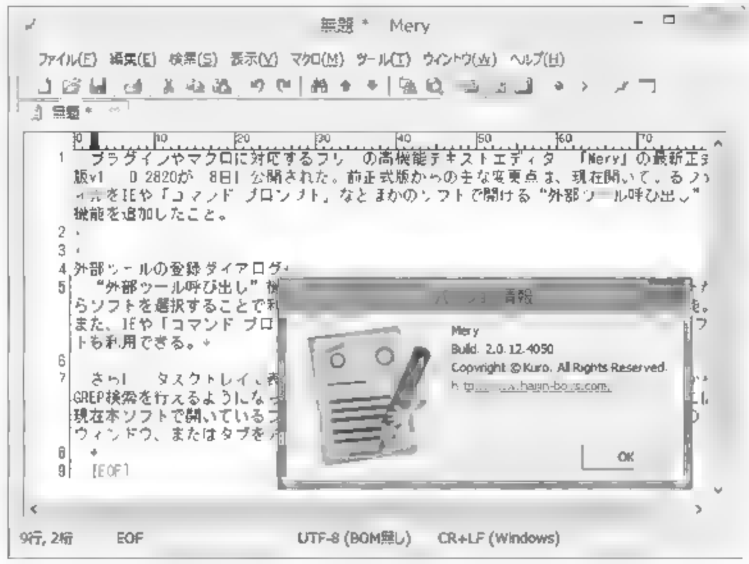


ビジネス・文書

プラグインやマクロに対応する フリーの高機能テキストエディタ

Mery
v2.5.6

開発元 Kuro
URL http://www.haijin-boys.com/



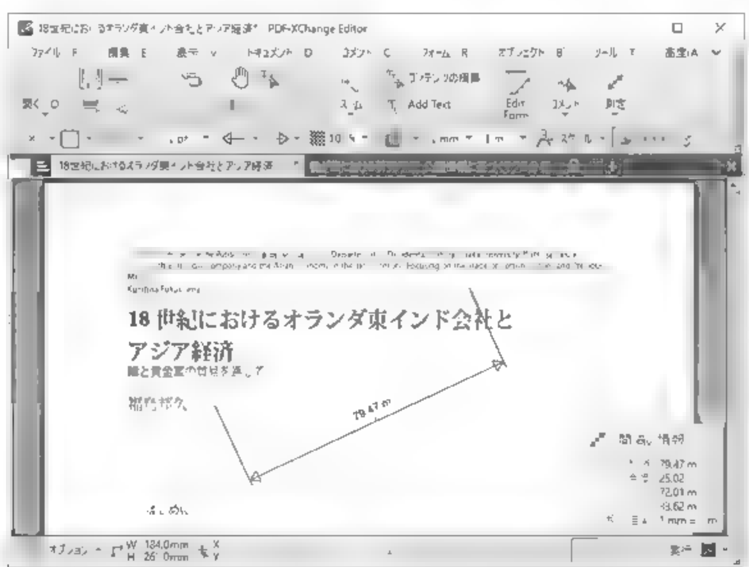
プラグインやマクロも利用できる、Unicode対応の高機能かつ多機能なテキストエディタ。拡張子別の色分け、単語補完、正規表現対応の検索・置換、さらにキーカスタマイズやカラー印刷など、テキストを快適に編集するための便利な機能が数多く搭載されており、原稿執筆やソースコードの編集など幅広いテキスト編集に対応する。プラグインに対応しており、主なプラグインは作者ページにて公開されている。マクロエンジンにはWSHが採用されているため、VBScriptやJavaScriptでマクロを記述できる。

ビジネス・文書

軽快で多機能な PDFビューア

PDF-XChange Editor
v6.0.319.0

開発元 Tracker Software Products Ltd.
URL http://www.tracker-software.com/



軽快で多機能なPDFビューア。"リボン"ユーザーインターフェースを備え、テキストのハイライトや挿入、図形やオリジナルスタンプの追加、フリーペイントなどといった簡易的な編集に対応する。また多国語対応のOCR機能や、Webブラウザ拡張やシェル拡張などの機能に加え、非商用に限り無償で利用できるPDF仮想プリンタ「PDF-XChange Lite」も付属。基本機能は無償で提供されるが、"PRO"ライセンス(シングルユーザーライセンスで43.50ドル)を購入することで、全機能を利用可能になる。

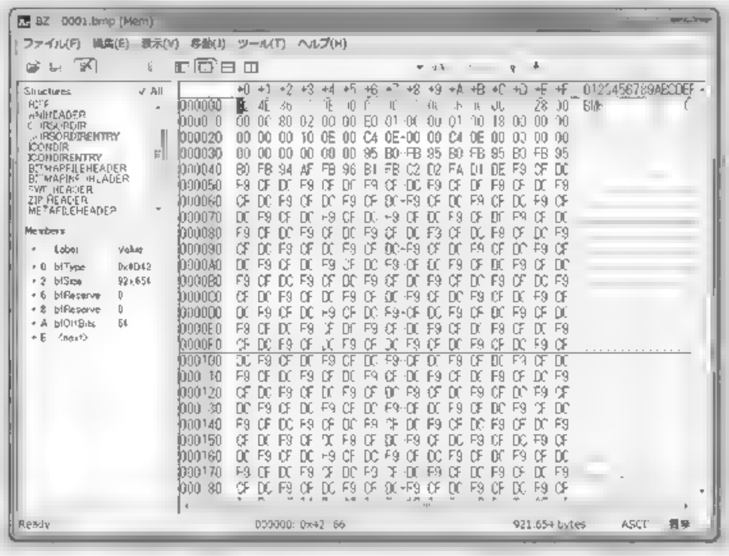
ビジネス・文書

色分け表示ができる
多機能バイナリエディタ

Binary Editor BZ
v1.9.8.5

開発元 c.mos、devil.tamachan
URL https://code.google.com/p/binaryeditorbz/

構造体のメンバーをリストにして該当する場所を色分け表示できる多機能バイナリエディタ。実行ファイルや画像ファイルなど、あらゆるファイルをバイナリレベルで編集できる。読み込んだデータを1Bあたり1ドットのビットマップデータとみなし、数値に応じて4色に割り当てて表示するビットマップビュー機能を搭載。また、構造体とそのメンバーをリストにし、選択した構造体やメンバーを色分けして表示することも可能。標準でビットマップやアイコン、フォントなどの構造体が記述されている。



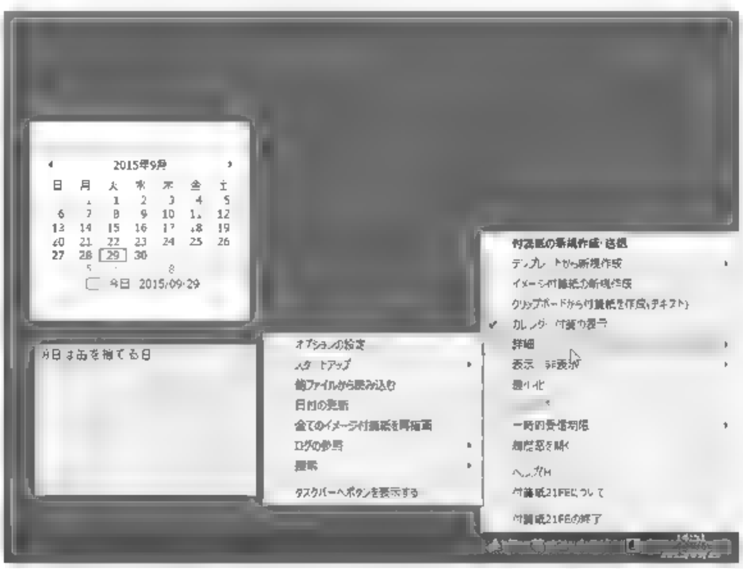
ビジネス・文書

ネットワーク[illegible]
多機能デスクトップ付箋ソフト

付箋紙21FE
v3.03

開発元 ROTO
URL http://www.roto21.net/husen/

ネットワーク経由でのメッセージ送受信機能付き付箋ソフト。自由にサイズを変更できる付箋をデスクトップ上にいくつも配置できるほか、LANやインターネットに接続しているコンピュータにも貼り付けることができる。マルチユーザーに対応しており、Windowsにログオンするユーザーごとに異なる設定を記憶して、自分がいつも使用している付箋のみをデスクトップに表示することが可能。付箋に表示するフォントの書式をさまざまに設定でき、付箋の背景にはBMP/JPEG画像を貼り付けることもできる。

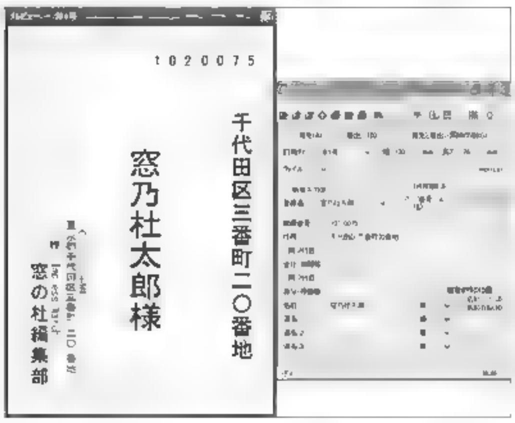


ビジネス・文書

Aprint
v16.1.2

開発元 無限夢源
URL http://hp.vector.co.jp/authors/VA018451/

プレビューを見ながら宛名などの印刷位置を調整できる宛名印刷ソフト。ハガキや封筒の宛先・差出人のほか、のし袋のおもて面や、郵便振替用紙の振込先なども印刷可能。

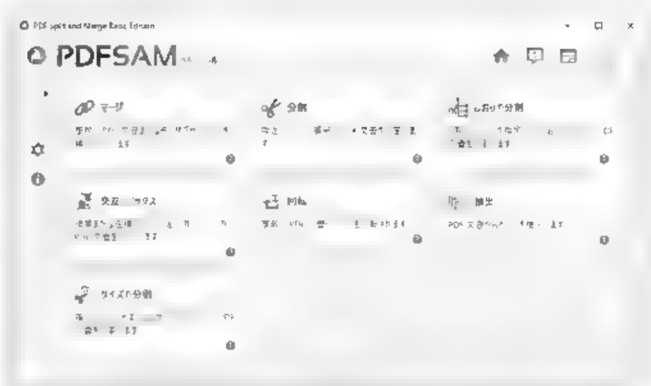


ビジネス・文書

PDF Split and Merge
v3.2.5

開発元 Andrea Vacondio
URL http://www.pdfsam.org/

モジュールを切り換えて分割・結合・抽出などに対応するPDF編集ソフト。単体のPDF文書の加工は4種類、複数のPDF文書の加工は3種類装備されている。



ビジネス・文書

RelaxTools Addin
v4.8.5

開発元 asuhiro Watanabe
URL http://software.opensquare.net/relaxtools/

「Microsoft Excel」に250個を超える機能を追加するマクロを体系化し、独自のリボンから各機能を呼び出せるようにすることで、Excelをより便利に使えるようになるアドイン。

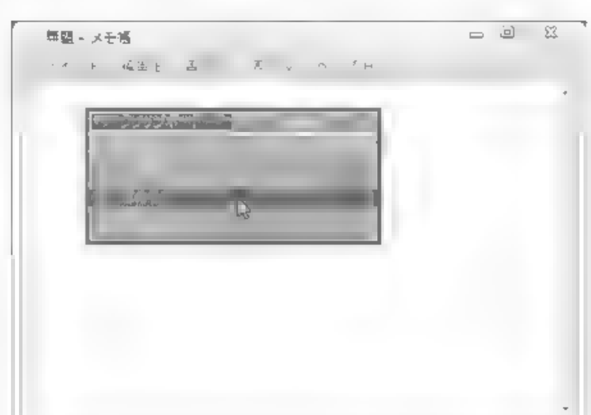


ビジネス・文書

Clibor
v2.0.2

開発元 Amuns
URL http://www.amunsnet.com/

定型文の挿入も可能なクリップボード履歴管理ソフト。ホットキーを押すことで、クリップボードにコピーされたテキストの履歴一覧が表示され、ほかのソフトへ貼り付けられる。



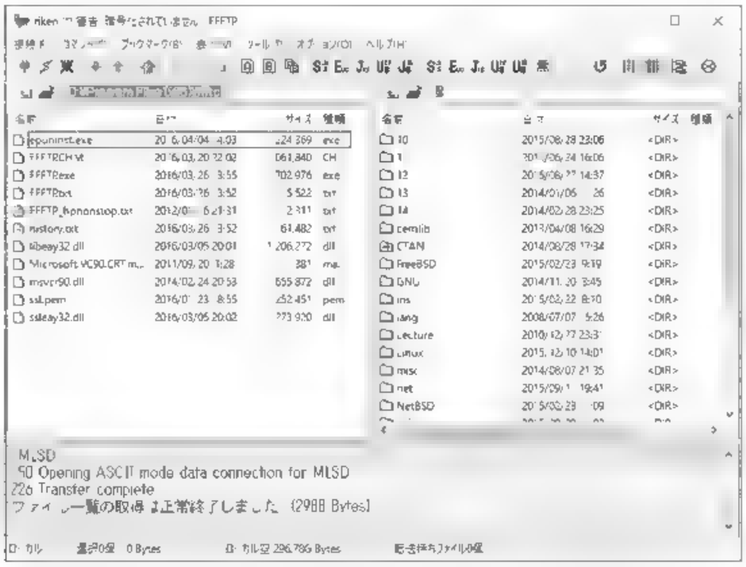
インターネット

ド定番の
FTPクライアントソフト

アクセスランキング **1位**

FFFTP
v1.99a

開発元 FFFTP Project、Sota＆ご協力いただいた方々
URL https://osdn.jp/projects/ffftp/



左右分割型の日本語FTPクライアント。ウィンドウ内左右にローカルディスク側とホスト側のファイル一覧を表示し、ドラッグ＆ドロップや右クリックメニューなどの操作で転送できる。テキストファイルの漢字コードをEUCやJISコードに自動で変換したり、半角カナ文字を自動で全角に変換といった国産ソフトならではの機能を備えている。Webサイトを一括転送できるミラーリング機能も備え、ローカル側のフォルダの変更内容をそのままホスト側に反映できるため、Webサイト転送専用ソフトのようにも使える。

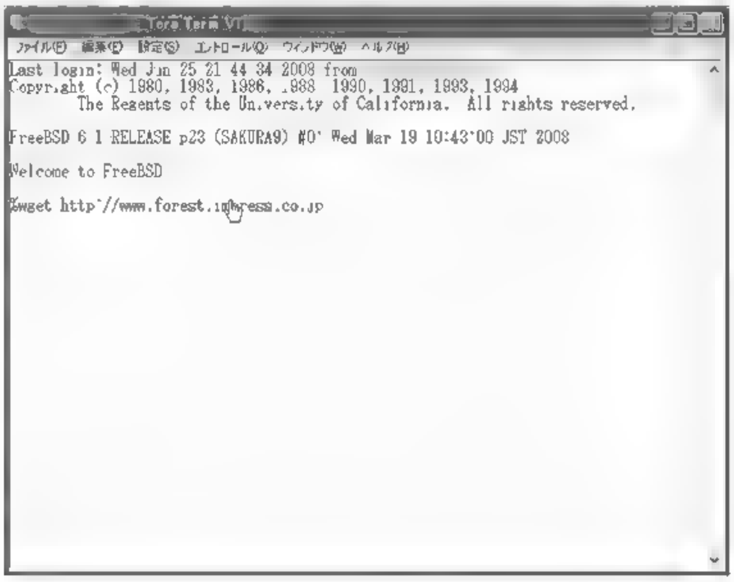
インターネット

UTF-8やSSH/SSH2に対応した
「Tera Term Pro」の拡張版

アクセスランキング **2位**

Tera Term
v4.93

開発元 TeraTerm Project
URL http://ttssh2.osdn.jp/



Telnetとシリアル接続に対応したターミナルエミュレータ「Tera Term Pro」を、多くの開発者の手で拡張したバージョン。大きな変更点は文字コードUTF-8の表示と、SSH/SSH2プロトコルによる接続への対応。そのほかマウスホイールによる画面スクロール、クリッカブルURL、ウィンドウの半透明化など、操作性も改良された。メニューやダイアログは日本語化されている。また、タスクトレイに常駐してマクロの実行や自動ログインを行なうソフトが付属し、本ソフトのメニューから呼び出して使うことができる。

インターネット

豊富なアドオンで機能拡張できるWebブラウザ

アクセスランキング **3位**

Firefox
v50.1.0

開発元 contributors to the Mozilla Project
URL https://www.mozilla.jp/



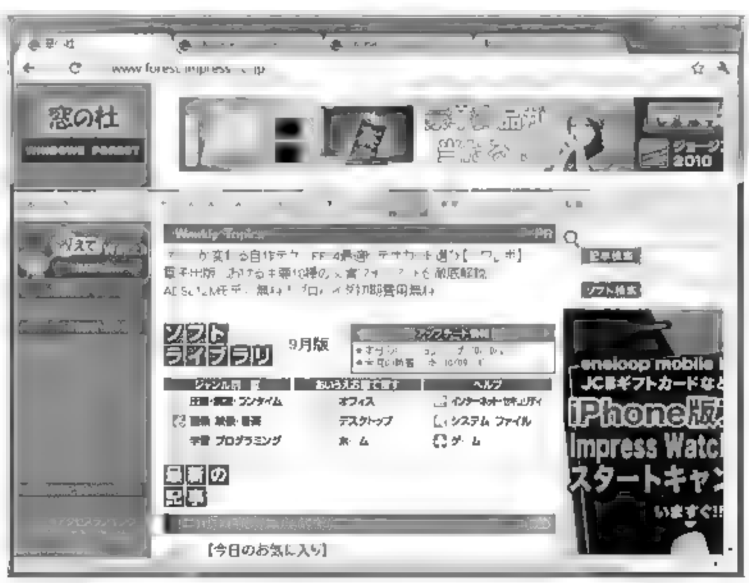
“拡張機能” と呼ばれるさまざまなアドオンを導入することで多機能Webブラウザへとカスタマイズできる、オープンソースのタブ切り換え型Webブラウザ。アドオンをダウンロードすることで、ソフト外観を変更したり機能を拡張できるようになっている。各種設定項目をインポートする機能があり、「Internet Explorer」、「Chrome」 からスムーズに乗り換えることができる。そのほかWeb描画エンジンに“Gecko”を使用しており、IEのセキュリティホールの影響を受けにくいのも特長。

インターネット

Googleが開発した軽快動作が魅力のWebブラウザ

Chrome
v55.0.2883.87

開発元 Google Inc.
URL http://www.google.co.jp/chrome/



Googleが開発したWebブラウザ。レンダリングエンジンに “Blink”、JavaScriptエンジンには独自開発の “V8” を搭載しており、ユーザーインターフェースが非常にシンプルで、軽快にWebサイトを表示していくことができる。新しく開いたタブに閲覧回数の多いWebサイトをサムネイルつきで表示する機能や、フォームの自動入力、複数PCでのブックマークや設定の同期といった機能も備える。さらに、拡張機能で機能を強化でき、同社が開設しているギャラリーサイトなどで多くの拡張機能が公開されている。

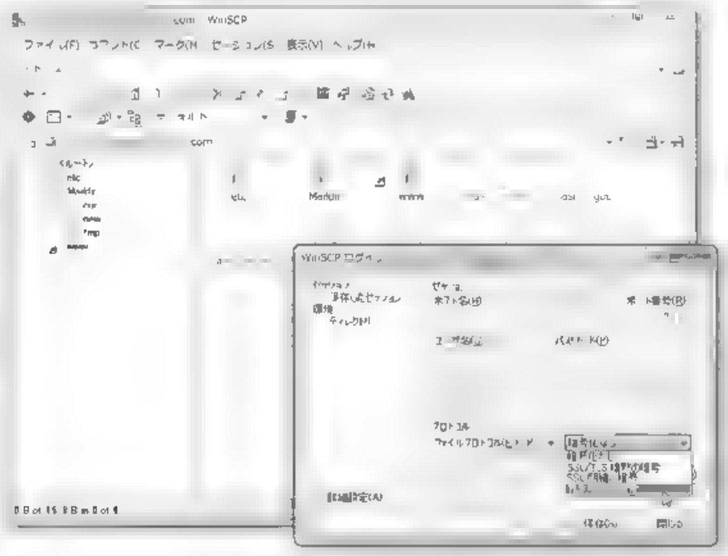
インターネット

SCP/SFTP/FTPSなど安全性の高い接続方式にも対応したFTPクライアント

WinSCP
v5.9.3

開発元 Martin Prikryl
URL http://winscp.net/jp/

オープンソースで開発されているFTP/SFTP/SCPクライアントソフト。FTPのほかSCPやSFTPといった、SSHを利用する安全性の高い接続プロトコルにも対応しているのが特長。送受信データをSSL/TSLで暗号化するFTPSにも対応しており、ローカルPCとサーバー間で安全なファイルのやり取りが可能。さらに、任意のフレーズをもとにローカルPCへ保存したFTP接続情報を“AES”方式で暗号化するマスターパスワード機能も持つ。テキストエディタ機能も搭載し、サーバー上のファイルのテキスト編集も可能。



インターネット

スパイウェアやアドウェアにも対応したフリーのウイルス対策ソフト

AVG AntiVirus
v16.71.7597

開発元 AVG Technologies.
URL http://www.avg.co.jp/

フリーのウイルス対策ソフト。常駐してリアルタイムにウイルス侵入を監視できるほか、スパイウェア・アドウェアの検出・駆除も可能。また、IEや「Firefox」でリンク先が悪性コードを含んだページやフィッシングサイトでないかをチェックして表示をブロックしたり、“Google”や“Bing”の検索結果ページのアイコンで通知する機能なども備える。



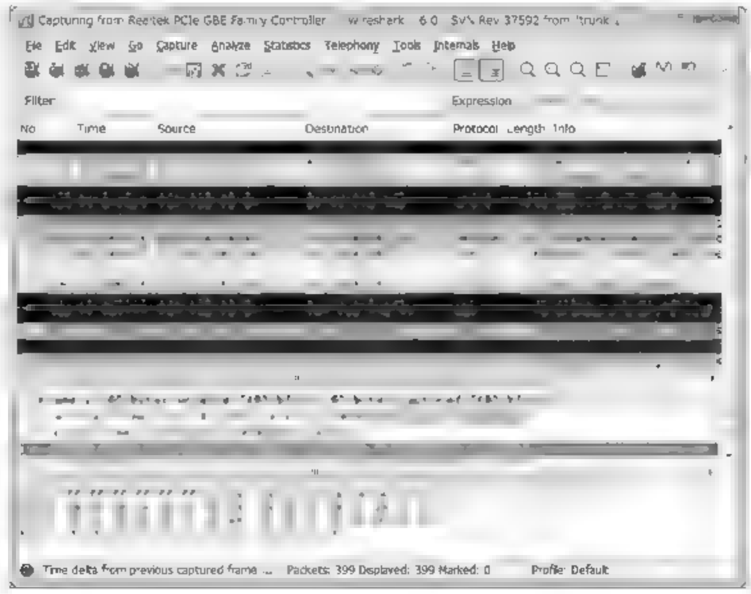
インターネット

多くのプロトコルに対応した 高機能なパケット取得・プロトコル解析ソフト

Wireshark
v2.2.3

開発元 Gerald Combs and contributors
URL http://www.wireshark.org

ネットワークに流れるパケット情報をリアルタイムで調査できる、高機能なパケット取得・プロトコル解析ソフト。有線・無線LANや"InfiniBand"などさまざまなインターフェースに対応している。プロトコルやポート、IPアドレスなどの条件を組み合わせてフィルタリングしたり、指定したルールに従って色分け表示することも可能と高機能。ほかにも、ネットワークを流れるパケット情報の統計を表示する機能などが搭載されており、ネットワーク不調の原因調査などに役立つ。



インターネット

迷惑メール対策機能などを搭載した 高機能メールソフト

Thunderbird
v45.6.0

開発元 contributors to the Mozilla Project
URL http://www.mozilla.jp/

Webブラウザ「Mozilla」搭載のメール機能を独立させたメールソフト。ベイズ理論を用いたフィルタリング機能で迷惑メール対策できるのが特長。メイン画面は、メールソフトではおなじみの3ペイン形式を採用しており、各ペインの配置を3種類から選択可能。カスタマイズ性が高く、アドオンの導入で、ペインの拡張やマウスジェスチャー機能などを追加することも可能だ。「Outlook」や「Outlook Express」といったメールソフトのアドレス帳、メール、アカウント設定をインポートする機能も備えている。



インターネット

リアルタイムで監視できる フリーのウイルス対策ソフト

アバスト 無料 アンチウイルス
v12.3.2280

開発元 AVAST Software s.r.o.
URL http://www.avast.co.jp/index



リアルタイム監視機能を搭載したフリーのウイルス対策ソフト。SMTP/POP3/IMAP4プロトコルを監視して送受信メールをチェックしたり、任意のファイルを実行・コピーした際にそのファイルをリアルタイムに監視して、ウイルスが混入しているかを検査できる。また、ウイルス感染する前の状態へファイルを完全に復元することも可能。家庭内の非商用に限り無償で利用可能だが、30日以上の利用には無料のユーザー登録が必要。また、プロ版は年間3,480円、インターネットセキュリティ版は4,480円となっている。

インターネット

IPアドレスを直接指定して使う メッセンジャーソフト

IP Messenger
v4.11

開発元 白水啓章、(株)朝日ネット
URL http://ipmsg.org/private/



プロトコルにTCP/IPを利用するメッセンジャーソフト。LAN内で「IP Messenger」を使用中のユーザーを選択してメッセージを送信する。また、IPアドレスを直接指定することで、インターネット上のユーザーとメッセージの送受信をすることも可能。開封通知機能や不在通知機能もあり、イントラネット内で共同作業を行なう場合などに便利だ。ファイル添付機能も搭載しており、送信ウィンドウに任意のファイルをドラッグ&ドロップするだけで、メッセージにファイルを添付して送信することができる。

インターネット

Windows向けに最適化された「VNC」互換のPCリモート操作ソフト

UltraVNC
v1.2.1.2

開発元 UltraVNC Team
URL http://www.uvnc.com/

「VNC」互換のPCリモート操作ソフト。ネットワーク経由でほかのPCのデスクトップ画面を表示して、操作を可能にする。プラットフォーム非依存のリモート操作ソフト「VNC」および「VNC」から派生したソフトと互換性があり、ほかのVNC派生ソフトと組み合わせて利用することが可能。サーバーソフトとクライアントソフトで構成されており、操作される側にサーバー、操作する側にクライアントをインストールして使用する。リモートPCへのログインにWindowsのユーザー認証を利用することも可能。



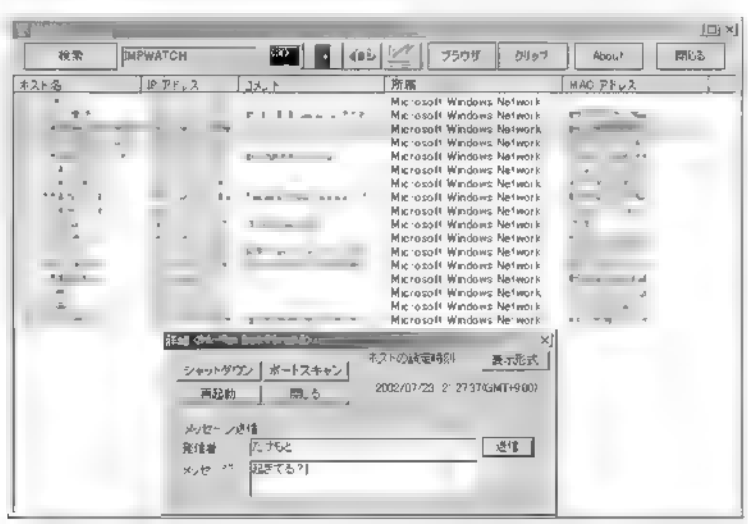
インターネット

ネットワーク接続されたマシンをリストアップ・管理

NetEnum
v4.945

開発元 (株)リアライズ
URL http://e-realize.com/

検索対象のワークグループ名やドメイン名を選択するだけで、ネットワークで接続されたマシンのコンピュータ名とIPアドレス、MACアドレスなどを一覧表で表示するソフト。企業内や家庭内で構築したネットワークにおいて、ネットワーク管理者がWindows上からほかのマシンのMACアドレスを調査したいときなどに役に立つ。一覧表に表示されている内容は画面上部の［クリップ］ボタンでテキスト形式でコピーでき、さまざまな用途に活用できる。また、任意のマシンのシャットダウンや再起動などの操作も行なえる。



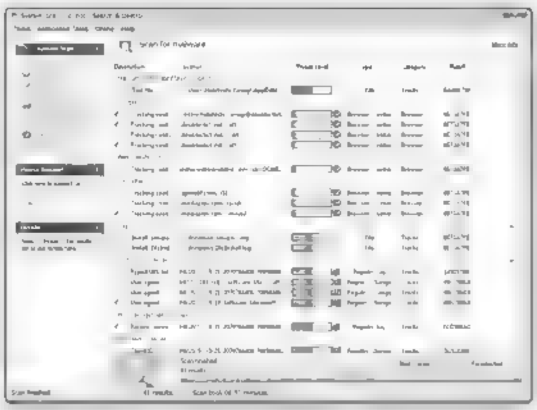
インターネット



Spybot - Search & Destory
v2.4

開発元 Safer-Networking Ltd.
URL http://www.safer-networking.org/

スパイウェアやマルウェアなどを検出・削除できるスパイウェア対策ソフト。上位版の“Home”（9.99ユーロ）や、システム復元ツールを搭載した“Professional”（19.99ユーロ）もある。



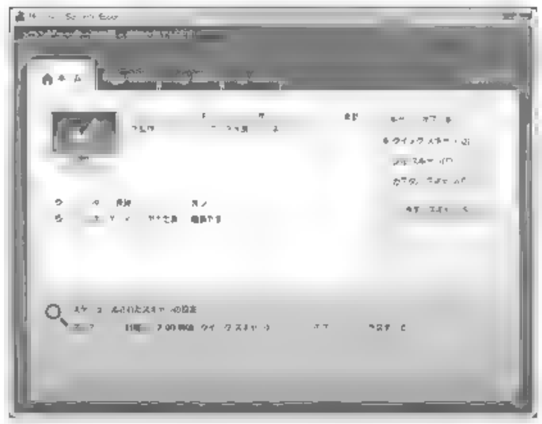
インターネット



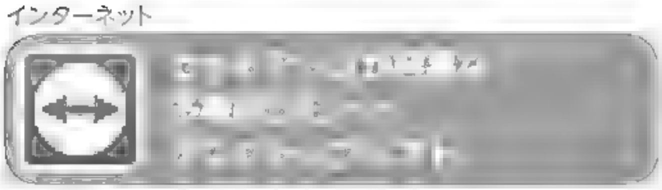
Security Essentials
v4.8.0204.0

開発元 Microsoft Corporation
URL http://www.microsoft.com/ja-jp/

ウイルスやスパイウェア、そのほか悪意のあるソフトからPCを保護できるMicrosoft製のウイルス対策ソフト。ユーザー側で更新にかかわる設定を行なう必要がない簡単操作も魅力。



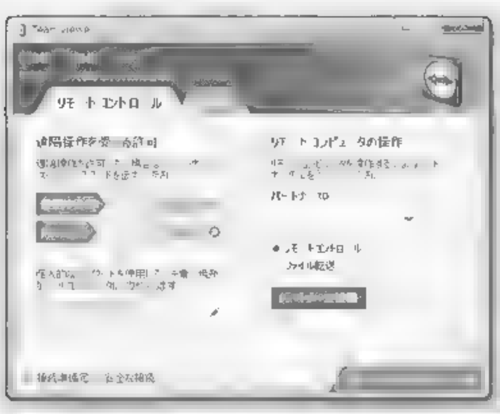
インターネット



TeamViewer
v12.0.72365

開発元 TeamViewer GmbH
URL http://www.teamviewer.com/ja/index.aspx

NATやファイアウォールが有効な環境でも特別な設定なしで利用できるリモートPC操作ソフト。個人の非商用に限り無償で利用可能で、商用利用は有償となっている。



インターネット



Ad-Aware Free Antivirus+
v11.12.945.920

開発元 Lavasoft Ltd
URL http://www.lavasoft.com/

PC内に組み込まれたウイルスやスパイウェア、アドウェアといったマルウェアを検知・駆除できるソフト。継続利用には無料のユーザー登録が必要で、さらに高機能な有償版も用意されている。



マルチメディア

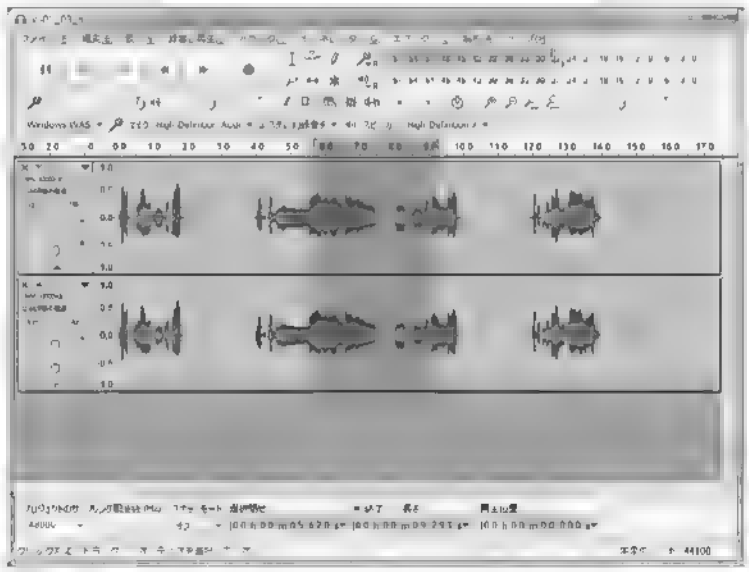
VSTプラグイン対応の
非破壊サウンド編集ソフト

アクセスランキング **1位**

Audacity
v2.1.2

開発元 Audacity Team
URL http://audacityteam.org/

VSTプラグインに対応するフリーの非破壊サウンド編集ソフト。非破壊編集のため処理が速く、音声の切り出しやエフェクト処理といった編集内容のアンドゥ・リドゥが無制限なのが特長。MP3エンコーダ「LAME」をインストールすることでMP3ファイルにも対応する。リバーブやノイズ除去といった19種類のエフェクトがあらかじめ内蔵されており、エフェクトのパラメータを指定する際に処理後の音声をあらかじめ視聴できるほか、LADSPAやNyquistプラグイン、VSTエフェクトにも対応している。



マルチメディア

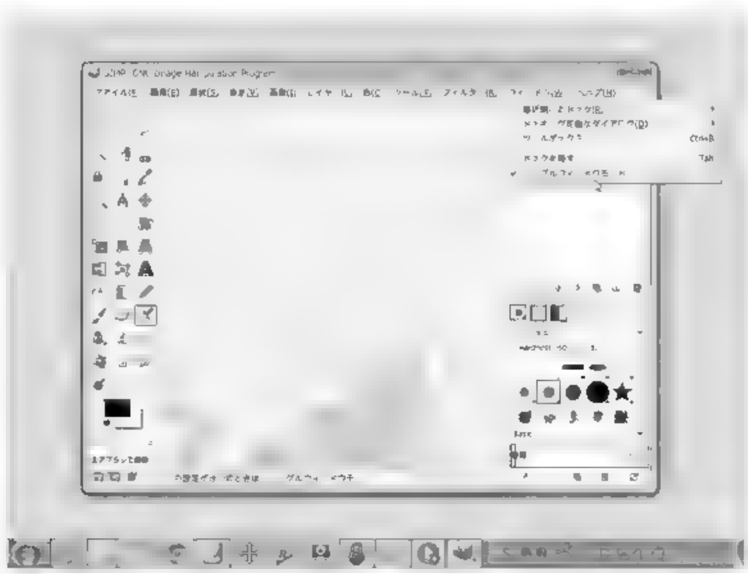
無償で利用できる
高機能な画像作成・処理ソフト

アクセスランキング **2位**

GIMP
v2.8.18

開発元 Spencer Kimball, Peter Mattis and the GIMP Development Team
URL http://www.gimp.org/

オープンソースで開発されている画像処理ソフト。高価な有償グラフィックスソフトにも引けを取らない多機能性が魅力となっている。レイヤー機能だけでなく、エフェクトやブラシなども豊富に揃える上、"Script-Fu"と呼ばれるスクリプト言語を実装しており、バッチ処理で画像を加工することも可能。また、あちこちに散らばったダイアログを一つのウィンドウにまとめて利用できる"シングルウィンドウモード"や、レイヤーのグループ化などの機能も備える。



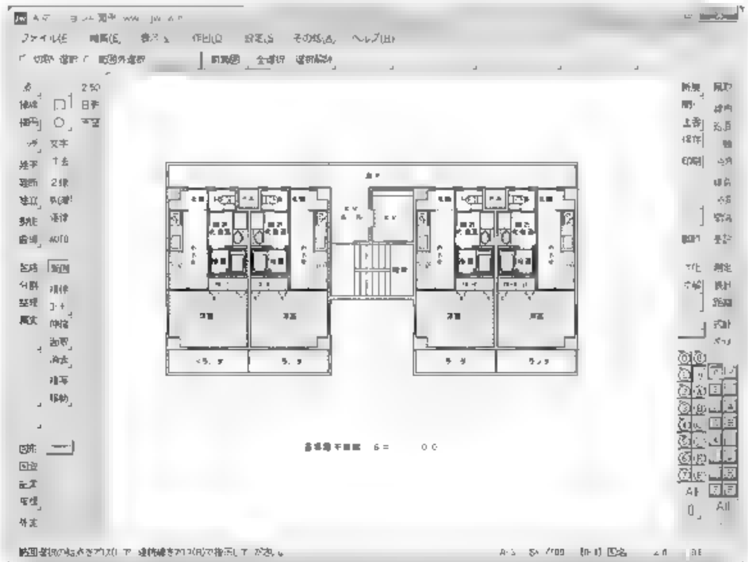
マルチメディア

自由に線種をカスタマイズできる2次元CADソフト

アクセスランキング **3位**

Jw_cad
v8.01b

開発元 清水治郎、田中善文
URL http://www.jwcad.net/



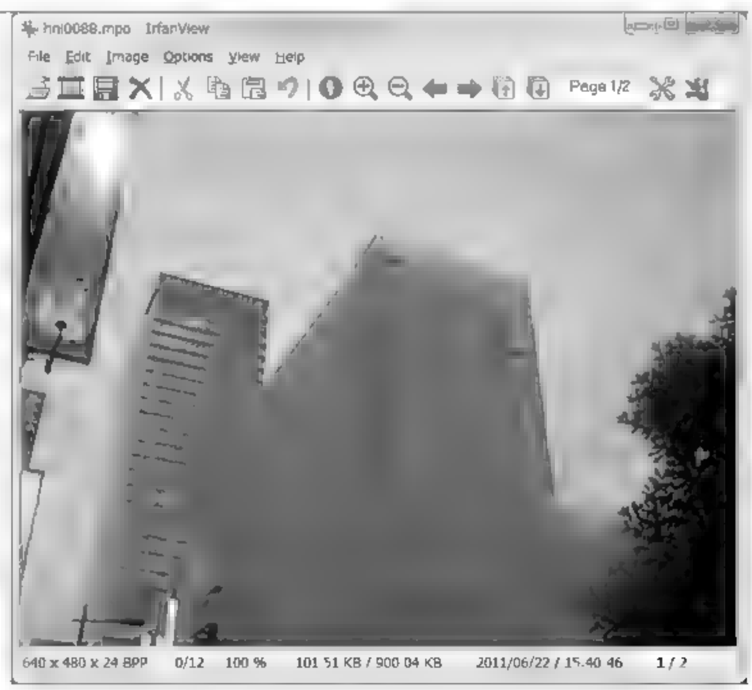
自由に線種をカスタマイズできる2次元汎用CADソフト。作図に利用できる線は9種類あり、画面に点線で表示されるのみで実際に印刷されない補助線も利用可能。線種の色や線の幅などを自由にカスタマイズ可能。また、図面上でマウスをドラッグすると円上に12個の目盛りがあるアナログ時計風の“クロックメニュー”が表示され、マウスをいずれかの方向に動かすことで多くの操作を行なえる。独自のJWWファイルとDOS版「JW_CAD」のJWCファイルのほか、DXF/SFC/P21ファイルの読み出しと保存に対応。

マルチメディア

音声や動画も再生可能なマルチメディアビューア

IrfanView
v4.44

開発元 Irfan Skiljan
URL http://www.irfanview.net/



音声ファイルやムービーも再生可能な画像ビューア。画像のトリミング、回転、拡大、縮小などのほか、コントラストや明るさといった色調補正、さらに赤目の修正などの加工処理まで行なえるので、ちょっとしたフォトレタッチ用途にも利用できる。また、指定したディレクトリ内の画像ファイルをサムネイル表示できるほか、画像をスペースキーだけで次々切り換え表示することも可能。さらに、複数の画像ファイルをまとめて別の画像形式に変換したり、画面を静止画キャプチャする機能なども備える。

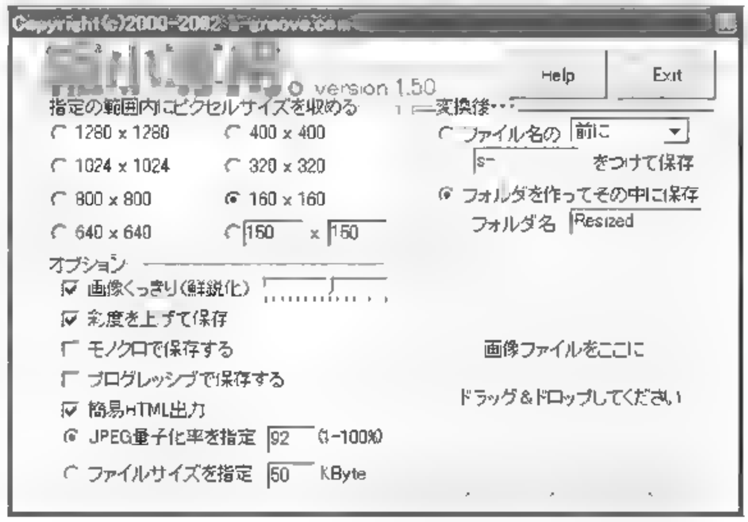
マルチメディア

ドラッグ＆ドロップで
複数画像を一括縮小

縮小専用。
v1.50

開発元 Akihiro Koyanagi
URL http://i-section.net/

ウィンドウに画像をドラッグ＆ドロップするだけで、指定したドットサイズに縮小できるソフト。複数画像の一括縮小も可能。縮小サイズは縦横ともにテンプレートのサイズから選択できるほか、縦横それぞれ任意のドットサイズを指定可能。画像は縦横の比率を保ったまま指定サイズで縮小される。画像縮小時に彩度を上げて保存したり、モノクロで保存したり、保存時のファイルサイズをKB単位で指定したりできる。また、指定文字列をファイル名の前や後ろに付加することができ、簡易的なHTML出力機能も備える。



マルチメディア

動画コーデック内蔵で
お手軽な動画プレイヤー

GOM Player
v2.3.9.5265

開発元 GRETECH JAPAN
URL http://www.gomplayer.jp/

DVD-VideoやMP4/MOV/AVI/WMV/M4Vなど、多くの動画や音楽ファイル形式に対応したメディアプレイヤー。さまざまなコーデックを内蔵しており、別途コーデックをインストールせずとも大抵の動画ファイルを再生できるのが特長。さらに、本ソフトは動画を単純に再生するだけではなく、色調補正、ノイズ除去など映像の調整も細かく行なえるほか、字幕を表示する場合はフォントやサイズ、色合いなども変えられるため、快適な視聴環境を整えられる。



マルチメディア

さまざまな形式の動画ファイルを各種携帯プレイヤー向けに一括変換

XMedia Recode
v3.3.5.8

開発元 Sebastian Dorfler
URL http://www.xmedia-recode.de/



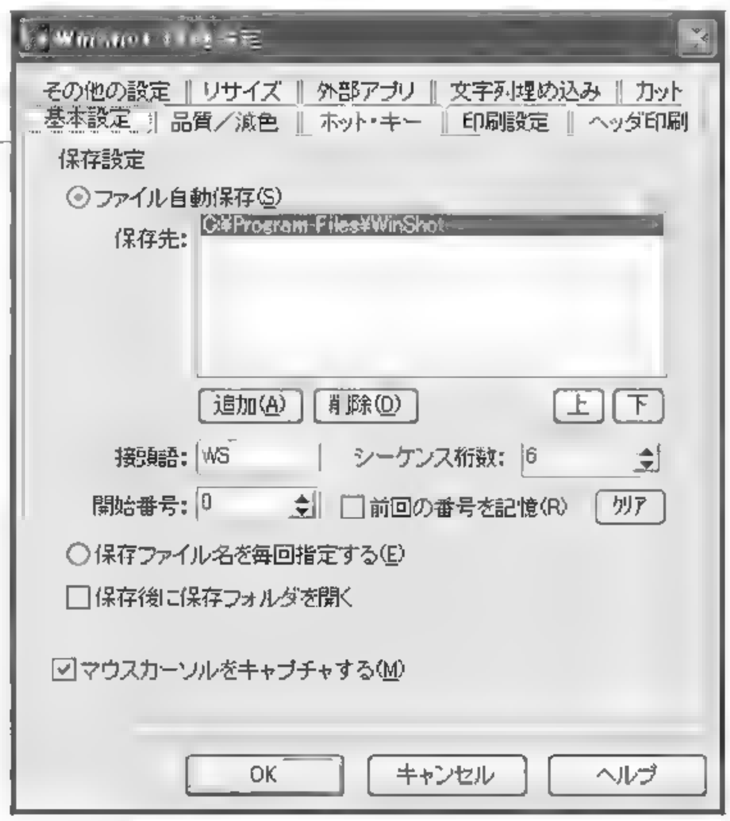
さまざまな形式の動画ファイルを各種携帯プレイヤー向けに一括変換できるソフト。AVI/MPEG/WMV/MOV/FLV/SWF/MP4/3GP/MKVといった、一般的に利用されている動画形式に幅広く対応しており、プロファイルからメーカーと機器名を選ぶだけで、対応デバイスで再生可能な動画に変換してくれる。プロファイルは iPodやPSPなど、70種類以上登録されている。また、開始時間と終了時間を設定して動画の一部分だけを切り出したり、変換後の動画ファイルがメディアに収まるかシミュレートしたりもできる。

マルチメディア

加工～印刷まで一括処理できる画面キャプチャツール

WinShot
v1.53a

開発元 WoodyBells
URL http://www.woodybells.com/



画面キャプチャを撮った直後に印刷や保存が可能なキャプチャソフト。起動するとタスクトレイに常駐し、[Shift] キーや [Alt] キーなど三つのキーを組み合わせたホットキーを押すだけで、素早く印刷したり、減色・リサイズ加工して保存したりできる。また、撮った直後のキャプチャ画像を専用ビューアで表示して、印刷や加工などの処理を行なうことも可能。画面キャプチャする範囲は、デスクトップ全体やアクティブウィンドウ、範囲指定した領域などを選択可能。マウスカーソルを含めたキャプチャも行なえる。

マルチメディア

デジカメ画像などを簡単な操作で 加工・修正できるレタッチソフト

JTrim
v1.53c

開発元 WoodyBells
URL http://www.woodybells.com/

デジカメ画像などの加工や修正が簡単な操作で行なえるレタッチソフト。全機能がメニューかツールバーボタンから利用できるなど、初心者にも直感的に操作できる工夫が施されている。さらに、軽快に動作するよう設計されており、起動や加工処理なども素早い。画像の回転やリサイズ、切り抜きといった基本的なものから、明るさやガンマ値などの補正をプレビュー画面を見ながら行なえるなど、高機能だ。過去16回分のアンドゥ機能も付いているので、さまざまな処理を試しながら行なうことができる。



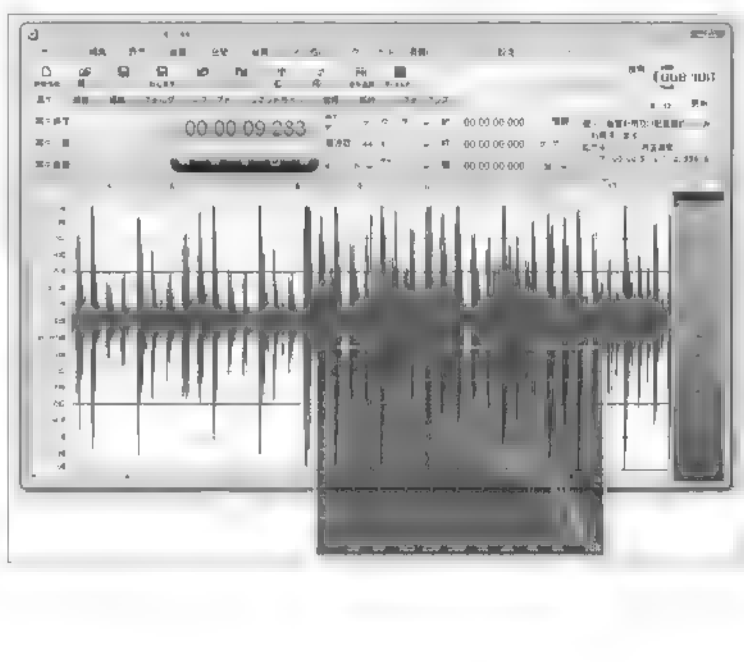
マルチメディア

多彩なエフェクトを備えた 老舗の音声ファイル編集ソフト

SoundEngine
v5.21

開発元 (株)コードリウム
URL http://soundengine.jp/

WAVEファイルの切り抜きやエフェクトの付加などができる音声波形編集ソフト。ステレオまたはモノラル形式のWAVEファイルを読み込んで、レゾナンスやハイパス・ローパスなどのフィルタ効果を与えられる。フィルタの強弱を変更するつまみが用意されており、音を再生しながら波形を微調整できる。音声データの一部を選択して部分的に加工することや、音声データの一部を削除して前後の音をつなげる機能もある。また、曲全体の平均ボリュームレベルを検出し、自動的にボリュームレベルを調整することも可能。

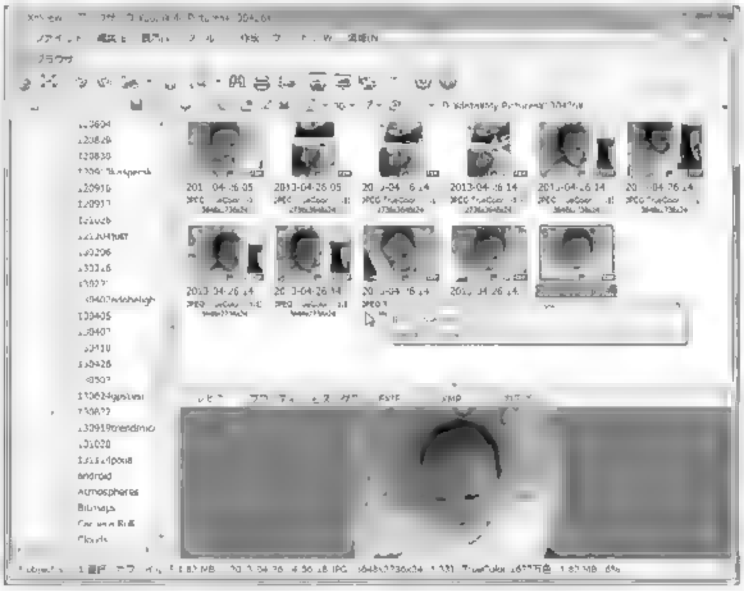


マルチメディア

500種類以上の画像を表示できる エクスプローラー型画像ビューア

XnView
v2.39

開発元 Pierre-e Gougelet
URL http://www.xnview.com/



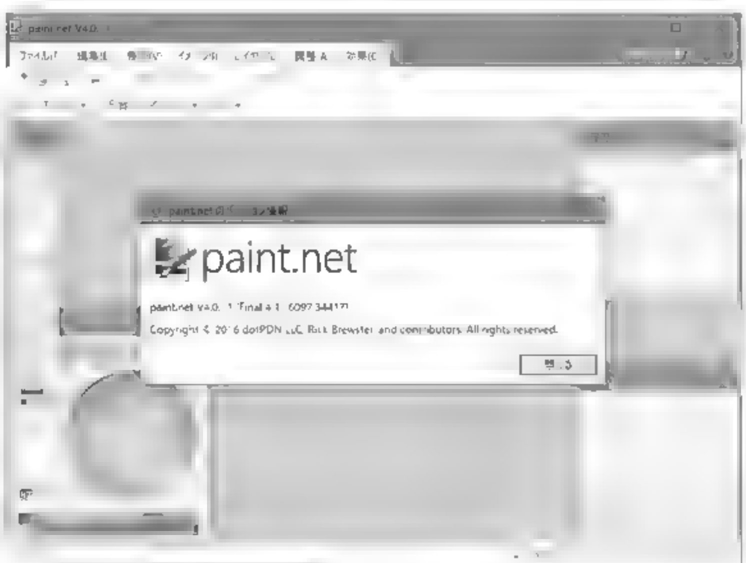
500種類以上もの形式の画像ファイルを表示できる、エクスプローラー型画像ビューア。エクスプローラー同様に、サムネイルをツリーへドラッグすることでファイル移動でき、右クリックからコピー・削除なども可能。また、画像をダブルクリックして"編集"画面に切り換えると、トリミングやリサイズ、明るさやコントラストの自動調整など、各種編集も行なえる。そのほか、画面キャプチャやTWAIN機器からの画像取り込み、Exif情報の編集、一括リネーム、HTMLアルバム生成など、多彩な機能を備える。

マルチメディア

自動選択やヒストグラム補正のできる フリーのレタッチソフト

paint.net
v4.0.13

開発元 dotPDN LLC、Rick Brewster、contributors
URL http://www.getpaint.net/index.html



自動選択やヒストグラム補正などの高度な機能を持つレタッチソフト。シャープ･ぼかし･モザイク・油彩などの各種フィルタ、色調・彩度・明るさ補正、ペイントブラシといった基本機能のほか、高性能なノイズ除去機能や赤目補正、ヒストグラム補正なども搭載。さらに、コピースタンプや自動選択、0.01度きざみの画像回転といった、市販ソフト並みの機能も備えている。またレイヤー機能があり、レイヤーごとに透明度や描画モードを指定可能。保存は独自形式以外にもBMP/JPEG/GIF/PNG/TIFF形式に対応する。

マルチメディア

エクスプローラー風のファイル管理機能を持つ統合画像ビューア

ViX
v2.21

開発元 K_OKADA
URL http://www.vector.co.jp/vpack/browse/person/an008145.html

エクスプローラー風のファイル管理機能をあわせ持つ統合画像ビューア。画像ファイルはエクスプローラーのようなアイコン表示や、画像のサムネイル表示などが可能。圧縮ファイル内の画像ファイルも展開不要で表示でき、画像ファイル以外のファイル名をダブルクリックすると、関連付けられたアプリケーションでファイルを開く。Susie用のプラグインを利用することで、表示可能な画像形式を拡張できる。また、アルバムHTML作成や、画像を加工して任意のフォルダに保存するまでを一括で処理することも可能だ。



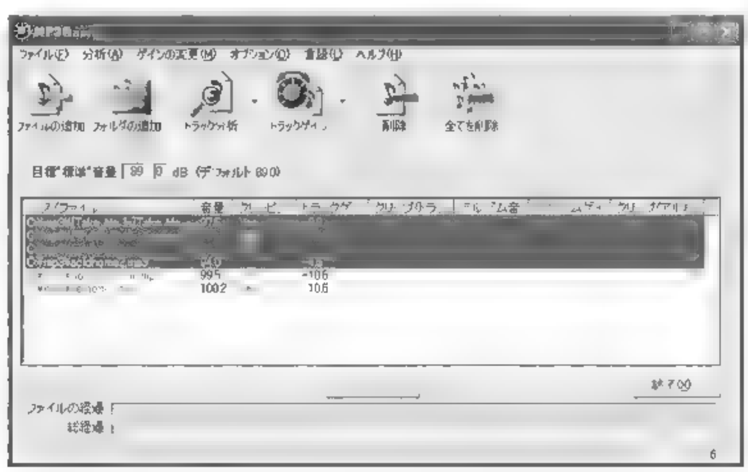
マルチメディア

複数MP3ファイルの音量を音質劣化なしに一括で均一化

MP3Gain
v1.2.5

開発元 Glen Sawyer
URL http://mp3gain.sourceforge.net/

複数MP3ファイルの音量を、音質劣化なしに均一化できるソフト。簡単操作で指定した基準音量の数値に近くなるよう自動で調節される。音量調節は再エンコードを行なわず、MP3データに含まれる音量の係数“スケールファクター”を書き換えることで行なうので音質の劣化が起こらない点が特長。また、変更情報はMP3ファイルの情報フィールドに自動保存されるので、いつでも音量をもとに戻すことが可能。曲ごとに異なる音量を、ある程度均一化された状態で再生できるので、快適に音楽を楽しむことができる。



マルチメディア

オープンソースで開発されている メディアプレイヤー

VLC media player
v2.2.4

開発元 the VideoLAN Team
URL https://www.videolan.org/vlc/index.ja.html

多くのメディア形式やストリーミングプロトコルに対応する高機能なメディアプレイヤー。主要な動画・音声コーデックを内蔵しており、各種コーデックを別途インストールすることなしに大抵の動画や音声を再生できるほか、Web標準動画フォーマットとして期待を集める“WebM”フォーマットのエンコード・デコードも可能。また、再生時にインターレースの解除やアスペクト比の変更、明るさやコントラストの調整なども行なえる。そのほか、スクリプト言語“Lua”を利用したアドオンの実行環境も搭載している。



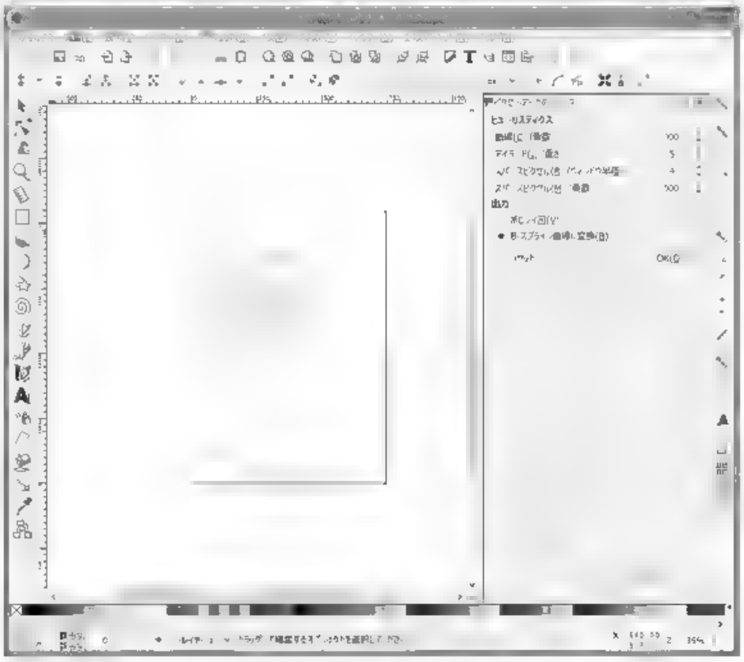
マルチメディア

ベクトル画像を作成できる フリーの多機能ドローソフト

Inkscape
v0.91

開発元 Bryce Harrington、Bulia Byak、Jon Cruz、MenTaLguY ほか
URL http://inkscape.org/en/

ベクトル形式の画像を作成できる多機能なドローソフト。基本図形の配置やマウス操作による自由曲線の描画により、パスを使ったベクトル形式の画像を作成できる。本ソフトには、レイヤーによるオブジェクトの管理や、マスクの作成、オブジェクトの結合や整列など、ドロー系ツールとして有用な機能が多数盛り込まれている。また、ビットマップ画像をベクトル画像に変換する強力なトレース機能も備える。作成したベクトル画像の標準の保存形式はSVGで、PostScript/EPS/PDF/TeXなどのベクトル形式でも保存可能。

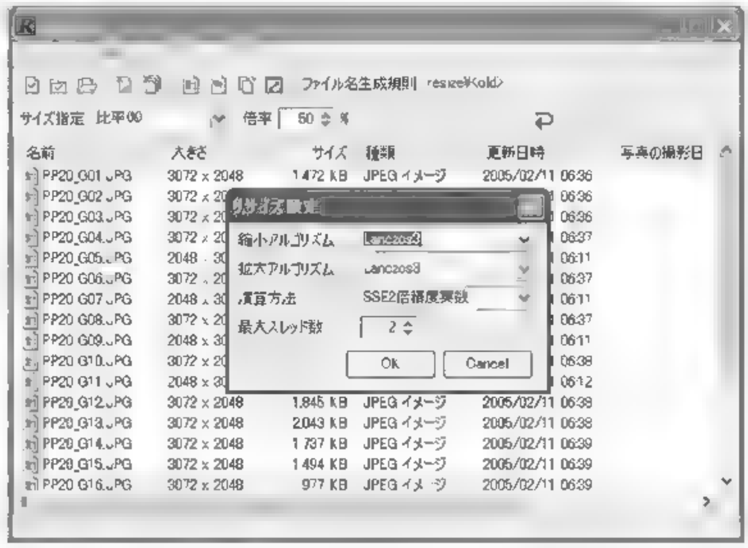


マルチメディア

複数のJPEG/BMP/PNG画像を 高品位かつ高速に一括で拡大・縮小

Ralpha Image Resizer
v140412

開発元 nilpo
URL http://nilposoft.info/



複数のJPEG/BMP/PNG画像を一括で高品位かつ高速に拡大・縮小できるソフト。操作はリサイズしたいファイルをドラッグ&ドロップして追加し、サイズを指定するだけというシンプルなもの。また、拡大・縮小のアルゴリズムとしてLanczos2/3/4と平均画素法を採用すると同時に、MMX/SSE2命令およびマルチスレッドに対応しているため、高品位のLanczosで大量の画像を拡大・縮小しても、高速に処理を行なえるのが特長。拡大・縮小後の画像形式や命名規則、Exif情報の保持などを指定することも可能。

マルチメディア

Webブラウザを使わずに “radiko.jp” を利用できる公式プレーヤーソフト

radikoガジェット
v3.1.8

開発元 (株) radiko
URL http://radiko.jp/



PCでラジオ放送を聴取できるサービス“radiko.jp”を、Webブラウザを使わずに利用できる公式ガジェット。基本的なユーザーインターフェースは、“radiko.jp”の機能をコンパクトにまとめたもので、ほぼ“radiko.jp”のスマートホンアプリ版と同等。上部にラジオの再生・停止・音量調整・選局のボタンがあり、画面下部にある矢印を押すと画面中央部の表示が“番組情報”“CM”“トピックス”“Now On Air”などの情報に切り換わる。“Now On Air”からは放送した音楽の曲名などをSNSでシェアすることも可能だ。

マルチメディア

MP3/AAC/Ogg Vorbis/FLAC形式などの音声ファイルを相互変換

fre:ac
v1.0.27

開発元 Robert Kausch
URL http://www.freac.org/



音声ファイルの形式を統一したいときに便利なオーディオエンコーダ。MP3/AAC/MP4/Ogg Vorbis/FLAC/Bonk/WAVE形式の音声ファイルを相互に一括変換できる。音楽CDを指定形式でリッピングも可能で、CDDBサーバーから楽曲情報を取得してタグ情報に反映することも可能。各形式のエンコード設定は、bitレートや固定・可変レートの指定だけでなく、フィルタ処理や各種パラメータなども詳細にカスタマイズできる。変換する際には、タグ情報を引き継ぎ、命名規則をもとにファイル名を決めてくれる。

マルチメディア

音声・動画を再生できる定番のマルチメディアプレイヤー

Winamp
v5.666 Build 3516

開発元 Nullsoft, Inc.
URL http://www.winamp.com/



音声・動画ファイルを再生できるマルチメディアプレイヤー。MP3/WAVE/MIDI/MOD/Ogg Vorbis形式などの音声ファイル、AVI/ASF/MPEG/NSV形式などの動画ファイル、CDオーディオの再生に対応。ID3タグを編集してMP3ファイルの曲名やアーティスト名を変更したり、イコライザによる音質調整などを簡単に行なうことができる。また、スキンやプラグインに対応しており、好みのインターフェースに変更したり、プラグインを使ってサウンドに厚みや広がりを持たせることが可能だ。

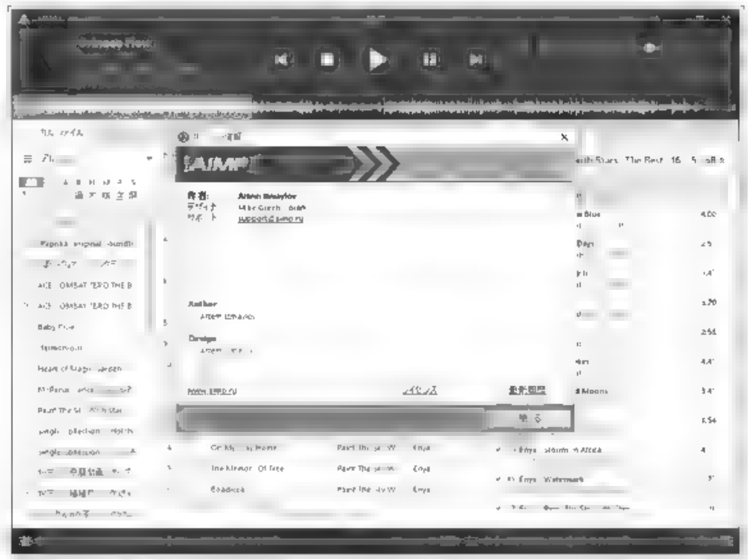
マルチメディア

フラットデザインの 多機能な音楽プレイヤーソフト

AIMP
v4.12 Build 1878

開発元 Artem Izmaylov
URL http://www.aimp.ru/

CDや各種オーディオファイルを再生するためのプレイヤーソフト。軽快に動作するのが特徴で、作者のWebサイトで視覚効果のプラグインやスキンが多数公開されている。"ASIO"や"WASAPI"に対応し、とくに"WASAPI Exclusive"に対応していることで、「AIMP」が音楽を再生中にほかのソフトが音を鳴らせなくなるのと引き換えに、PCリソースを最大限「AIMP」に振り向けることもできる。イコライザは、楽曲のタグを読み出し、自動でプリセットをトラックごとに適用してくれる機能も持つ。



マルチメディア

GIF/MNG形式の アニメーション画像作成・編集

Giam
v2.09

開発元 古溝 剛
URL http://furumizo.net/tsu/

GIF/MNG形式のアニメーション画像を作成するソフト。画像編集ソフトなどで作成した画像ファイルを1コマずつ挿入し、コマの表示間隔の設定などを行なってアニメーションを作成していく。画像の一部分のみアニメーション表示するような場合は、アニメーション表示する部分の小さな画像のみ挿入して直前のコマに重ねて表示することができるため、ファイルサイズを抑えながらコマ数の多いアニメーション画像を作成可能。また、既存のアニメーション画像から任意のコマを抜き出し、静止画として保存することも可能。

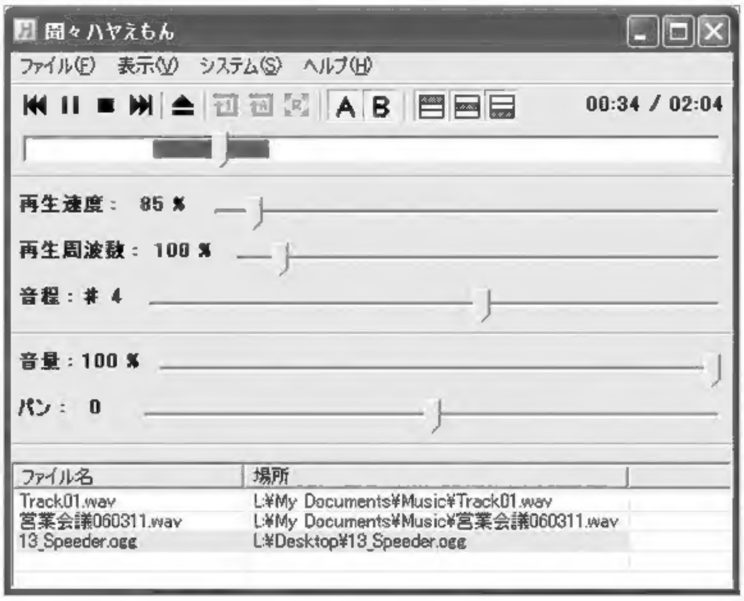


マルチメディア

再生速度と音程を個別に変更できる メディアプレイヤー

聞々ハヤえもん
v2.74

開発元 山内良太
URL http://www.edolfzoku.com/



WAVE/MP3/WMA/Ogg Vorbis/AIFF対応の音楽プレイヤー。音楽ファイルの再生速度と音程を、お互いに影響を与えず個別に変更できるのが特長。たとえば“耳コピ”したい音楽を、音程を変えずにゆっくりと再生できる。さらに、速度や音程を変更した結果をWAVEファイルで保存可能。再生速度は10%から1,200%まで1%きざみ、音程は半音ずつ上下2オクターブの範囲で変更できる。指定した範囲だけを繰り返し再生するAB間リピート機能では、シークバーのドラッグでリピート範囲を指定できる。

マルチメディア

直感的に使える シンプルな動画キャプチャソフト

oCam
v337.0

開発元 Ohsoft
URL http://ohsoft.net/



キャプチャ範囲を指定して録画ボタンを押すだけという簡単操作で使えるシンプルな動画キャプチャソフト。音声やマウスカーソルもキャプチャできるため、PCの操作方法を説明する動画などさまざまな動画作成に活用できる。フレームのマウスドラッグで自由に範囲指定できるほか、あらかじめ用意されている解像度の選択もできる。なお、録画終了時などに広告が表示されるが、35ドルのライセンスキーを購入・登録することで非表示にすることができる。

マルチメディア

レイヤー構造に対応したフリーのペイントソフト

Pixia
v6.03a/c、v4.81a

開発元 丸岡勇夫
URL http://www.pixia.jp/

レイヤーやフィルタなどに対応したフリーのペイントソフト。パラメータを変更して複数の画像を重ねて表示できるレイヤー機能と、15種類のフィルタ機能を持っている。



マルチメディア

自分のPCで再生できない映像・音声ファイルのコーデック名などを調査

真空波動研SuperLite
v161107

開発元 黒羽製作所
URL http://kurohane.net/

対象の映像・音声ファイルの解像度やコーデック、画面サイズ、フレームレート、bitレートなどの詳細な情報を調べられるソフト。550種類以上のコーデックに対応する。



マルチメディア

アニメ調の画像を高品位に拡大するツール

waifu2x-caffe
v1.1.8

開発元 lltcggie
URL https://github.com/lltcggie/waifu2x-caffe

アニメ調の画像を、驚くほどハイクオリティに拡大できるツール。GPGPUにも対応しており、高速かつ省メモリでの動作が期待できる。GUI版とCUI版の2種類が用意されている。



マルチメディア

ライン入力からも直接MP3エンコードできるMP3エンコーダ

午後のこ～だ for Windows
v3.13a

開発元 PEN@海猫
URL http://www.marinecat.net/

WAVEファイルをMP3ファイルに変換するフリーのMP3エンコーダ。マイクやライン入力からの音声を直接MP3ファイルに出力する機能のほか、ベンチマーク測定も可能。



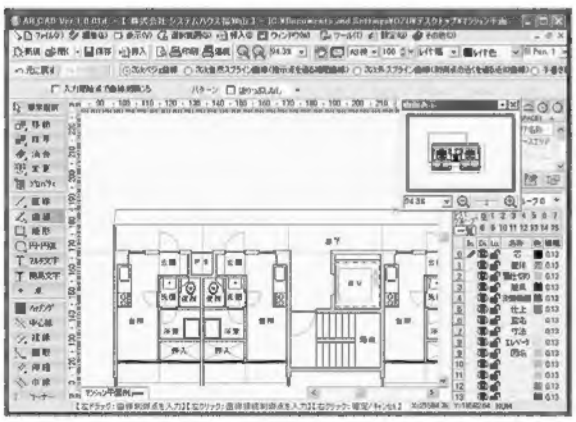
マルチメディア

直感的な操作で
手軽に図面を作成できる
2次元CAD

AR_CAD
v1.6.0

開発元 (株) SHF
URL http://www.shfweb.com/

ペイントソフトのような、直感的な操作で手軽に図面を作成できる2次元CADソフト。作成した図面などは、独自のSGD形式のほか、SFC/DXF/JWW/JWC形式やBMP/JPEGなどでも保存可能。



マルチメディア

自宅のプリンタを使って
証明写真を作成できる

おうちで証明写真 Gura Shot
v1.4.0

開発元 ypsitau
URL http://app.gura-lang.org/gurashot/

デジカメなどの画像をもとに、証明写真用の画像を作成できるソフト。顔写真の傾きや色補正、履歴書や各種資格などの申請時に必要なサイズで切り出せる。



マルチメディア

厳密なCDリッピング機能を
備えた多機能な
ライブラリ型音楽プレイヤー

MusicBee
v3.0.5995

開発元 Steven Mayall
URL http://www.getmusicbee.com/

CDリッピング機能や携帯音楽プレイヤーとの連係、タグ情報編集などの機能を備えた多機能なライブラリ型の音楽プレイヤーソフト。正確な音声抽出が行なえるのが特長。



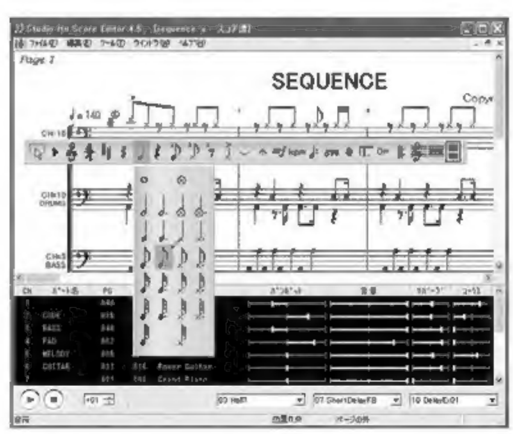
マルチメディア

五線譜に音楽記号を
自由に配置できる
フリーのMIDIシーケンサー

Studio ftn Score Editor
v9.04.1230

開発元 ftn
URL http://studio-arts.bglb.jp/studio-ftn/

五線譜上に音符や休符などを直接配置していくスコア入力型のMIDIシーケンサ。譜面は読み書きできるがDTMは初めて、といった人にお勧め。高機能なシェアウェア版もある。



窓の杜連動
人気オンラインソフト100+

DOS/V POWER REPORT
2017年3月号付録

協力：窓の杜編集部
執筆：アイティースリー
デザイン・DTP：ワックスグラフィックス

発行所：株式会社インプレス
販売：株式会社インプレス 出版営業統括部
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町一丁目105番地